

# InDesign・Illustrator CS～CC2014& Office による PDF 作成マニュアル



**InDesign・Illustrator CS～CC2014 &**

---

**Office による PDF 作成マニュアル**

第2版

倉敷印刷(株)

# 目 次



InDesign CS による PDF/X-1a の作成方法.....3



InDesign CS2～CC2014 による PDF/X-1a の作成方法.....11



InDesign CS3～CC2014 による PDF/X-4 の作成方法.....19



Illustrator CS2～CC2014 による PDF/X-1a の作成方法.....27



Illustrator CS3～CC2014 による PDF/X-4 の作成方法.....35



Illustrator CS2～CC2014 による PDF 書き出しのプリセットの保存.....43



Office データを PDF に書き出す前の Windows の設定.....45



Word・Excel・PowerPoint による PDF の作成方法.....49



書き出した PDF の確認.....53

PDF を書き出す際の注意点.....61

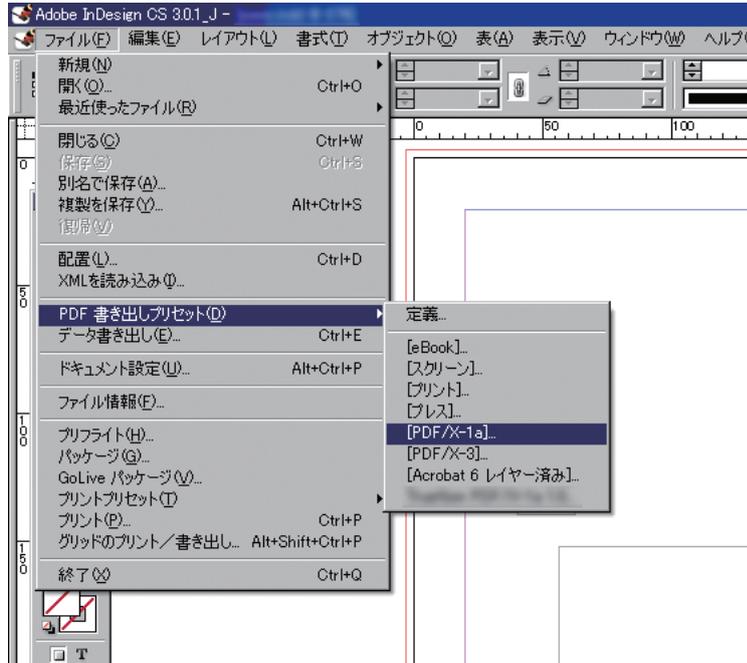
お客様のご使用されている PC のハードウェア・ソフトウェアの環境などにより、調整をしていただくことがございますのでご了承ください。また、データを作成する前に、ご使用のアプリケーションに最新のアップデートを適用していただくことを推奨します。



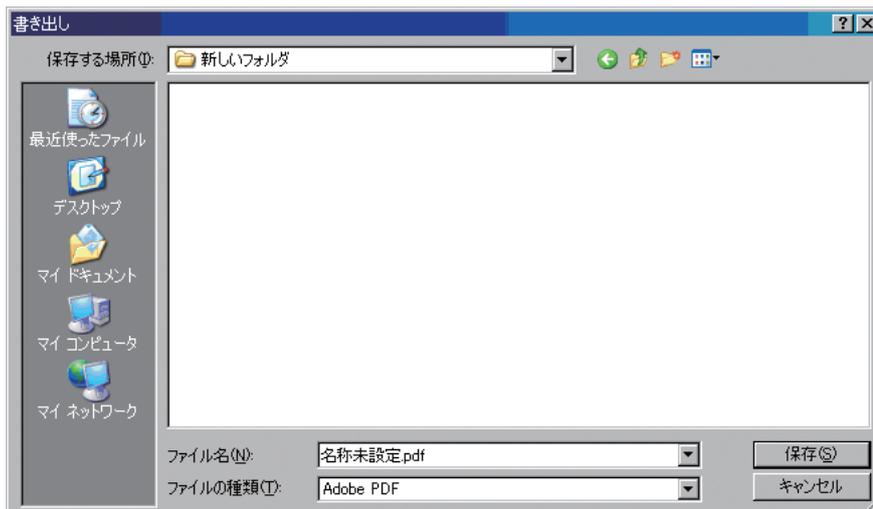
# InDesign CS による PDF/X-1a の作成方法

以下のスクリーンショットは Windows 版 InDesign CS ですが、Mac OSX の InDesign CS も手順にて PDF を書き出すことができます。

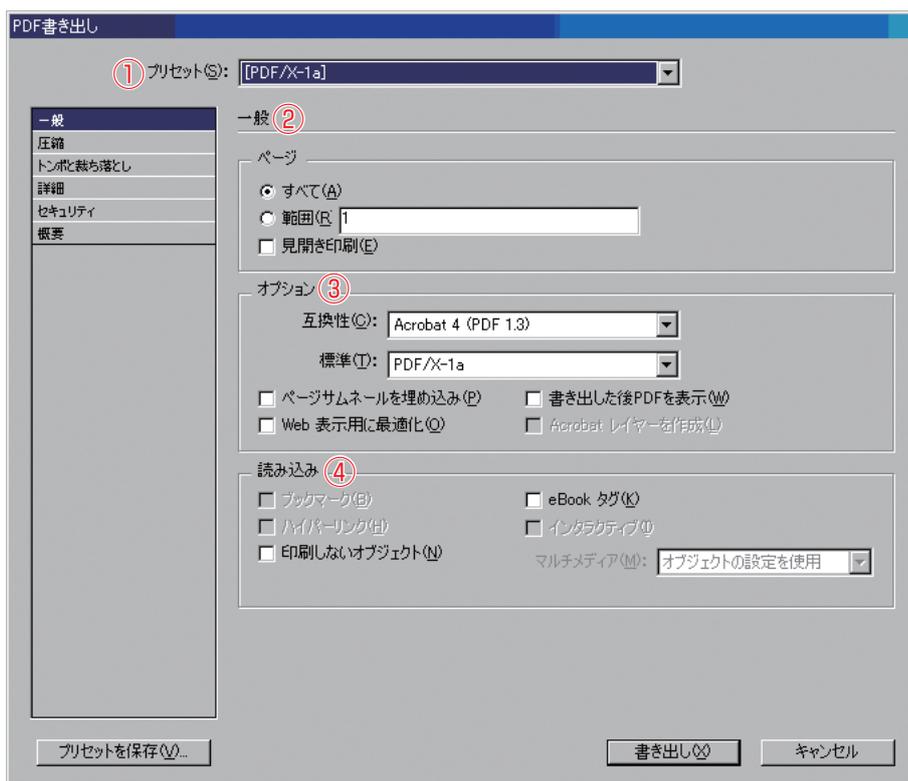
1. 「ファイル」メニューの「PDF 書き出しプリセット」より [PDF/X-1a] を選択します。



2. 書き出す PDF をどこに保存するか決めます。



3. 「PDF 書き出し」の画面が表示され、左の項目の「一般」から下の図の通りに設定します。

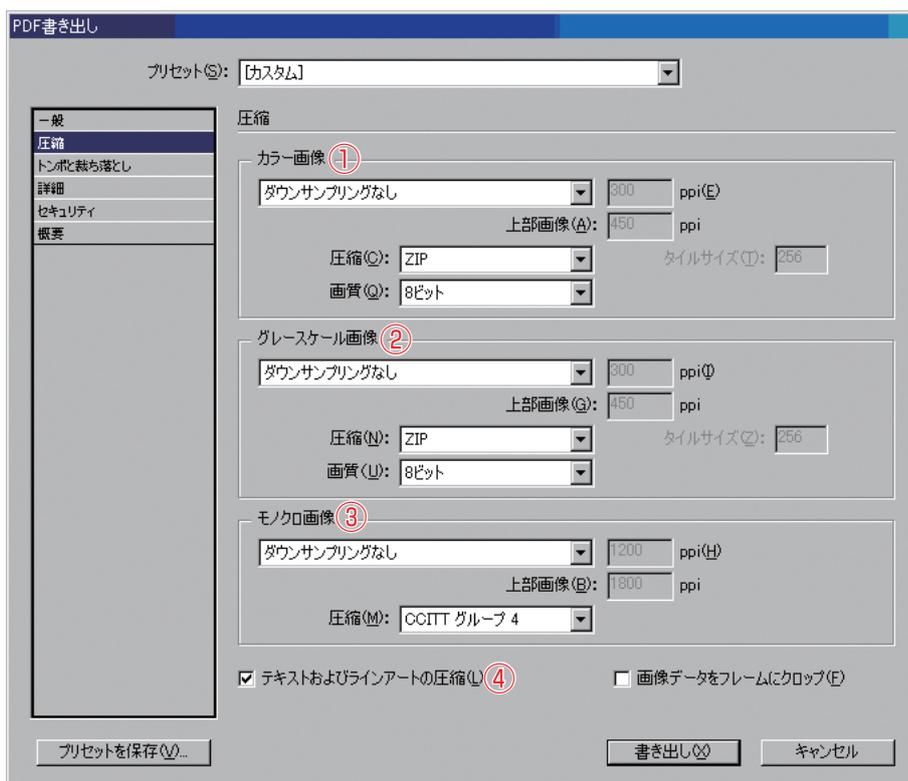


#### 各項目の設定

①プリセット	・プリセット：[PDF/X-1a]
②ページ	・書き出すページの範囲を設定して下さい。 ※「見開き印刷」にはチェックを入れないで下さい。
③オプション	※「ページサムネールを埋め込み」にはチェックを入れないで下さい。 ※「書き出した後 PDF を表示」にチェックを入れると、Acrobat がインストールされている場合において、書き出した PDF が開きます。書き出した PDF をすぐに開く場合のみチェックを入れます。 ※「Web 表示用に最適化」にはチェックを入れないで下さい。
④読み込み	※全てチェックを入れないで下さい。

※設定を変更すると、プリセットの項目が [カスタム] となります。

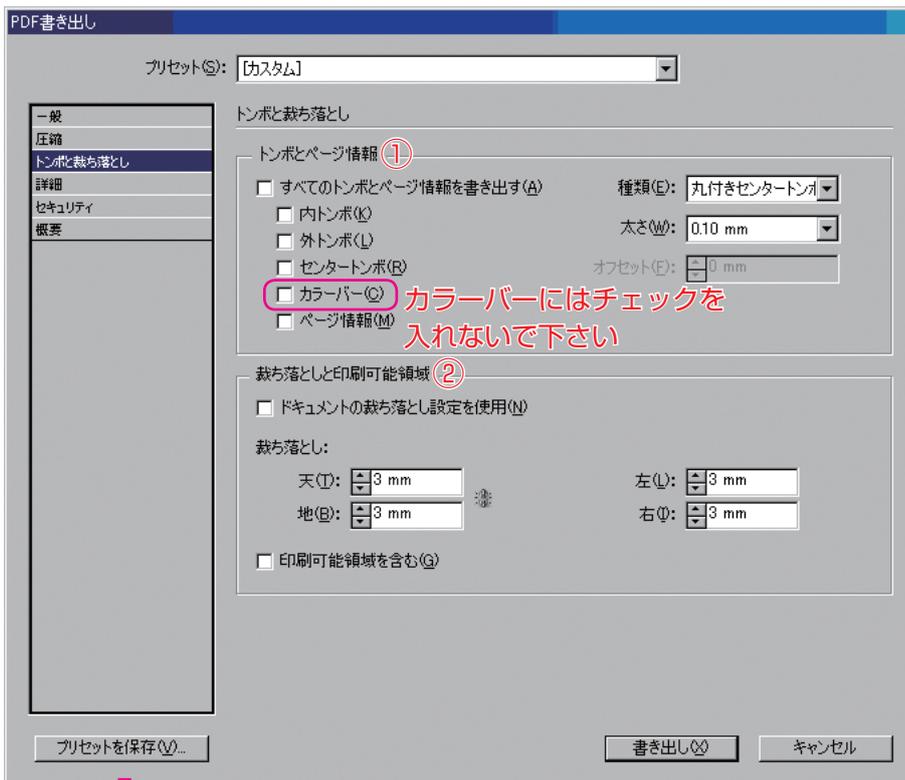
#### 4. 「圧縮」の項目を設定します。



#### 各項目の設定

①カラー画像	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「ダウンサンプリングなし」を選択して下さい。</li> <li>・圧縮：「ZIP」を選択して下さい。</li> <li>・画質：「8ビット」を選択して下さい。</li> </ul>
②グレースケール画像	<ul style="list-style-type: none"> <li>・上記の「カラー画像」と同じ設定にして下さい。</li> </ul>
③モノクロ画像	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「ダウンサンプリングなし」を選択して下さい。</li> <li>・圧縮：「CCITT グループ 4」を選択して下さい。</li> </ul>
④その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「テキストおよびラインアートの圧縮」にはチェックを入れて下さい。</li> <li>※「画像データをフレームにクロップ」にはチェックを入れないで下さい。</li> </ul>

5. 「トンボと裁ち落とし」の項目を設定します。



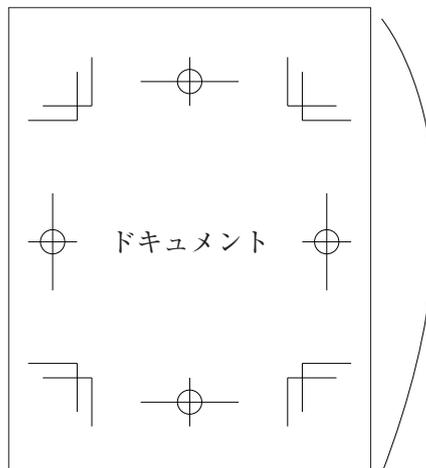
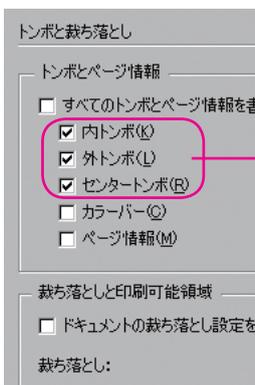
各項目の設定

① トンボとページ情報	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ トンボは必要に応じて入れて下さい。</li> <li>※トンボの「種類」は丸付きセンタートンボ、「太さ」は0.10mmにして下さい。</li> <li>※「カラーバー」にはチェックを入れないで下さい。</li> </ul>
② 裁ち落としと印刷可能領域	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「ドキュメントの裁ち落とし設定を使用」にはチェックを入れないで下さい。</li> <li>・ 「裁ち落とし」の項目で、天・地・左・右の設定はすべて「3mm以上」にして下さい。</li> <li>・ 「印刷可能領域を含む」には必要な場合のみチェックを入れて下さい。</li> </ul>

※トンボを付ける場合

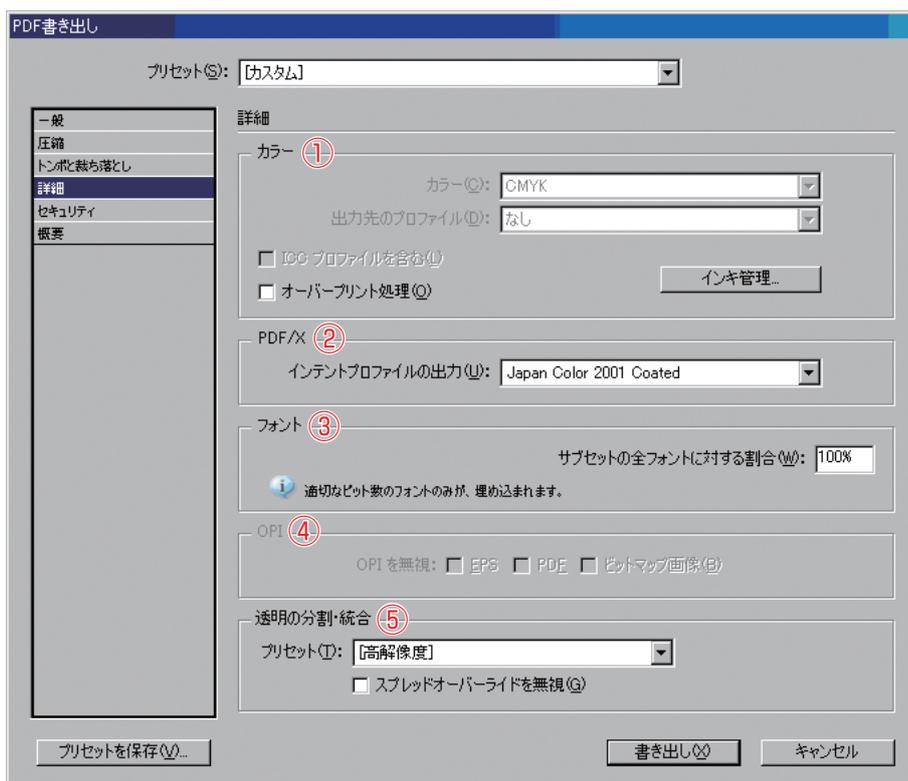
作成する PDF にトンボを付ける場合、作成する PDF の用紙の天地左右センターに仕上がりのドキュメントが配置されるようにお願いします。

トンボを付ける場合の設定例



トンボを付ける際は、作成する PDF の用紙の天地左右センターにドキュメントが書き出されるようにお願いします。

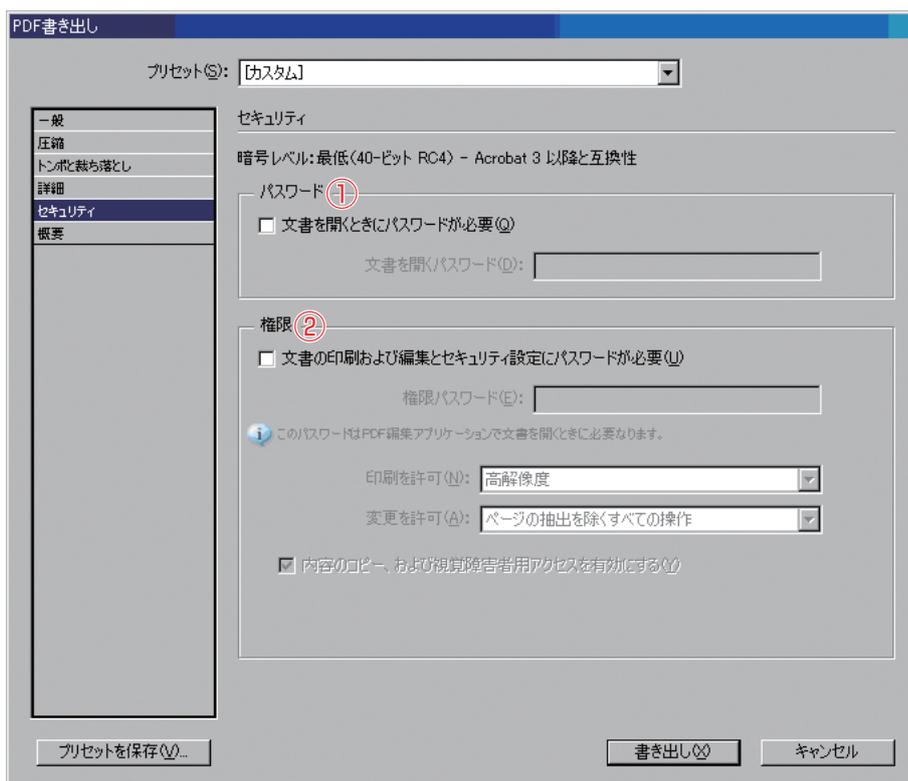
6. 「詳細」の項目を設定します。



各項目の設定

①カラー	<ul style="list-style-type: none"> <li>・カラー：何も選択できません。</li> <li>・出力先のプロファイル：何も選択できません。</li> <li>※「オーバープリント処理」にはチェックを入れないで下さい。</li> <li>※「インキ管理」の項目は必要に応じて設定して下さい。</li> </ul>
②PDF/X	<ul style="list-style-type: none"> <li>・インテントプロファイルの出力：Japan Color 2001 Coated</li> </ul>
③フォント	<ul style="list-style-type: none"> <li>・サブセットの全フォントに対する割合：100%</li> </ul>
④OPI	<ul style="list-style-type: none"> <li>※「OPI 画像」を使用している場合は、実画像をリンク配置（もしくは埋め込み）して下さい。</li> </ul>
⑤透明の分割・統合	<ul style="list-style-type: none"> <li>・プリセット：[高解像度]</li> <li>※「スプレッドオーバーライドを無視」にはチェックを入れないで下さい。</li> </ul>

## 7. 「セキュリティ」の項目については何も設定しません。

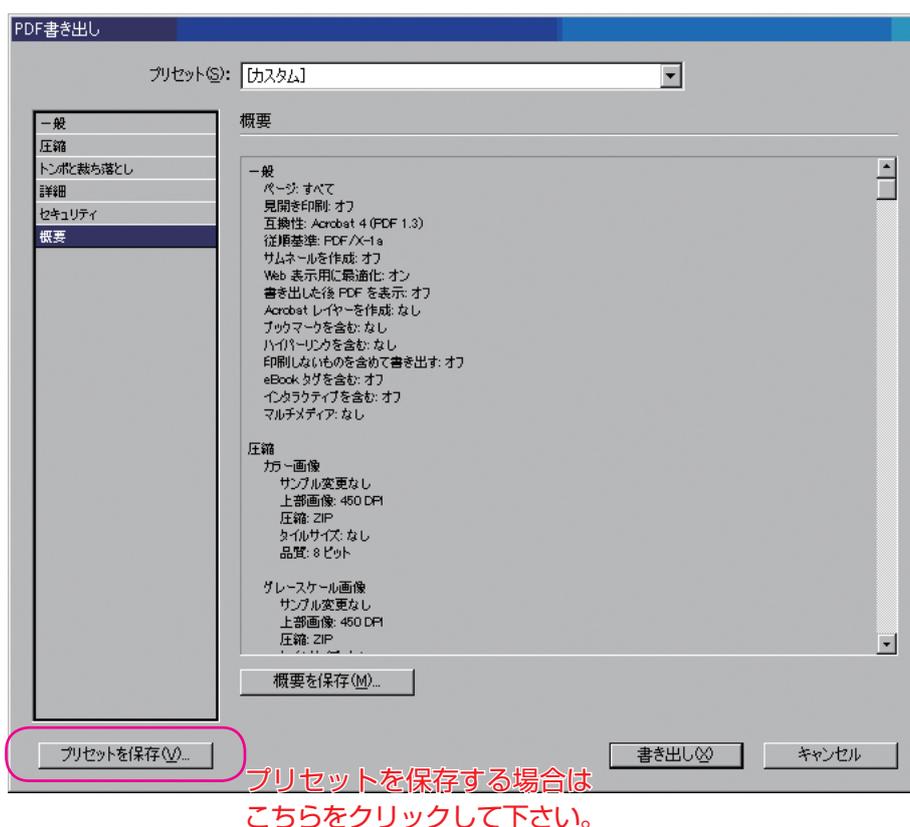


### 各項目の設定

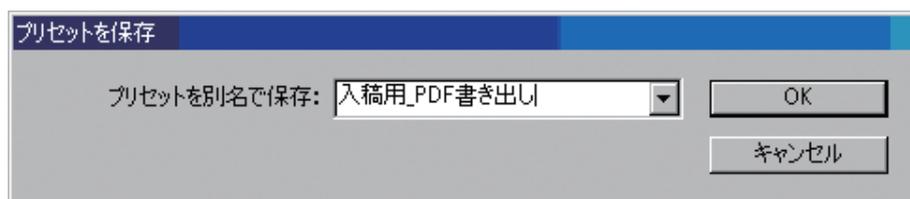
①パスワード	※「文書を開くときにパスワードが必要」にはチェックを入れないで下さい。
②権限	※「文書の印刷および編集とセキュリティ設定にパスワードが必要」にはチェックを入れないで下さい。

※セキュリティをかけてしまった PDF は、出力時エラーとなり出力ができません。

8. 「概要」の項目にて、それぞれ設定した 1. ～ 7. の項目を確認します。



9. 左下の「プリセットを保存」をクリックし、PDF 書き出し用のプリセットを保存します。次のダイアログが表示されますので、名前を付けてプリセットの保存して下さい(プリセット名は任意です)。プリセットを保存後、「書き出し」をクリックすると、InDesign より PDF が書き出されます。



10. 上記 9. で保存したプリセットを使用することで、次回からは簡単に PDF を作成することができます。

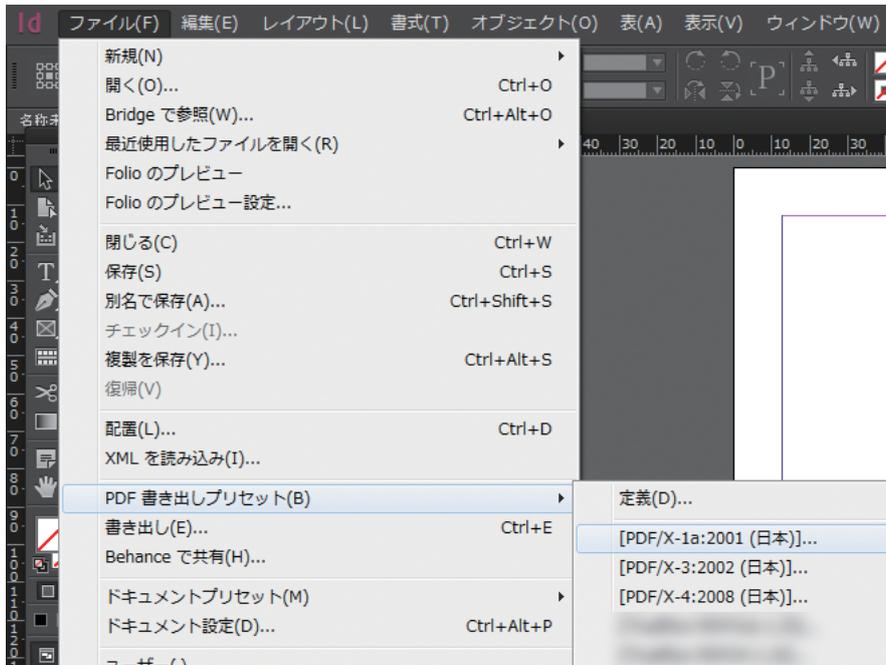




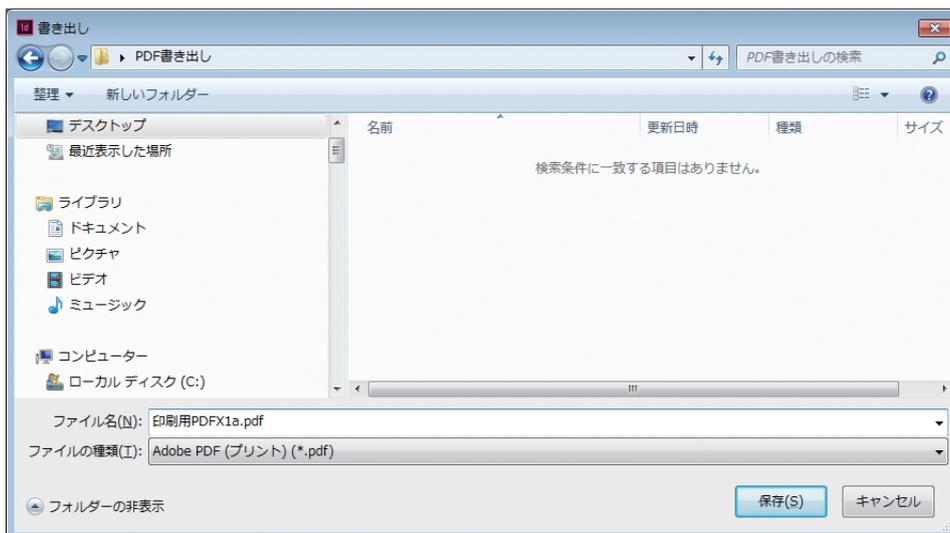
# InDesign CS2～CC2014 による PDF/X-1a の作成方法

以下のスクリーンショットは Windows 版 InDesign CC2014 ですが、InDesign CS2～CC (Mac OS X・Windows) も同じ手順にて PDF を書き出すことができます。

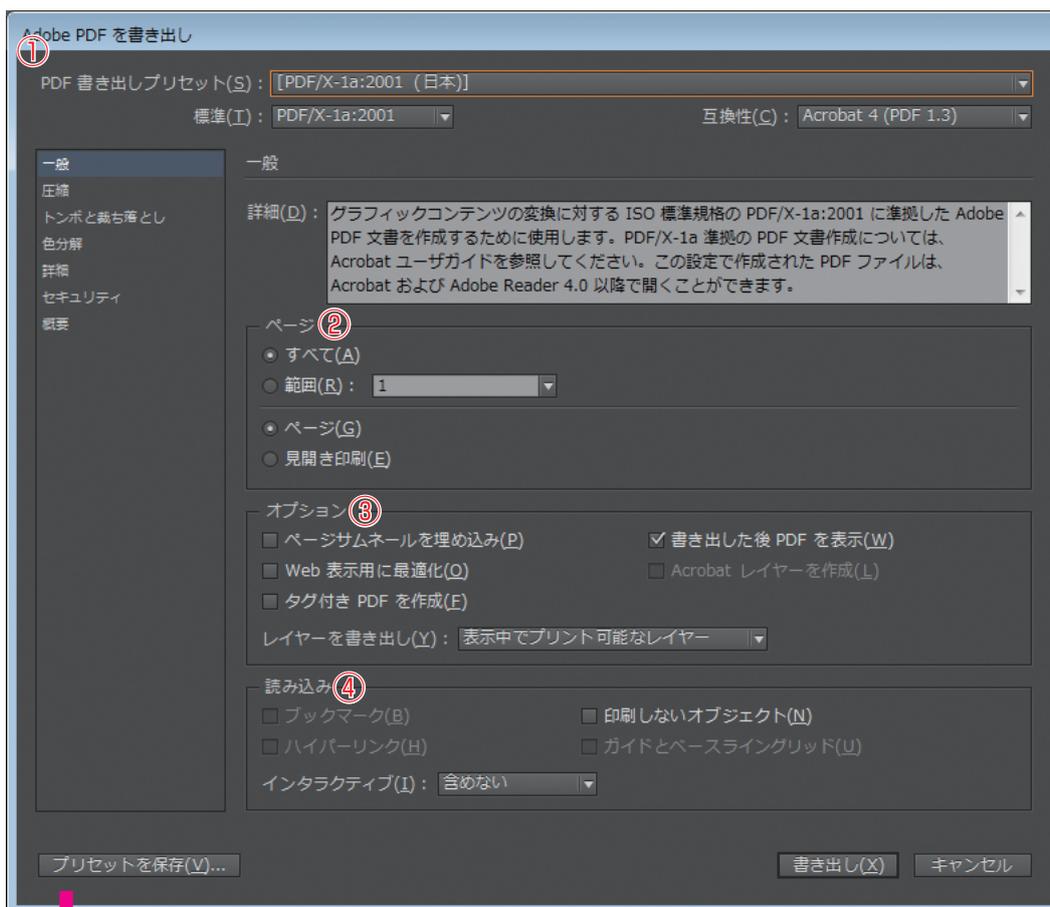
1. 「ファイル」メニューの「PDF 書き出しプリセット」より [PDF/X-1a:2001 (日本)] を選択します。



2. 書き出す PDF をどこに保存するか決めます。



3. 「Adobe PDF 書き出し」の画面が表示され、左の項目の「一般」から下の図の通りに設定します。

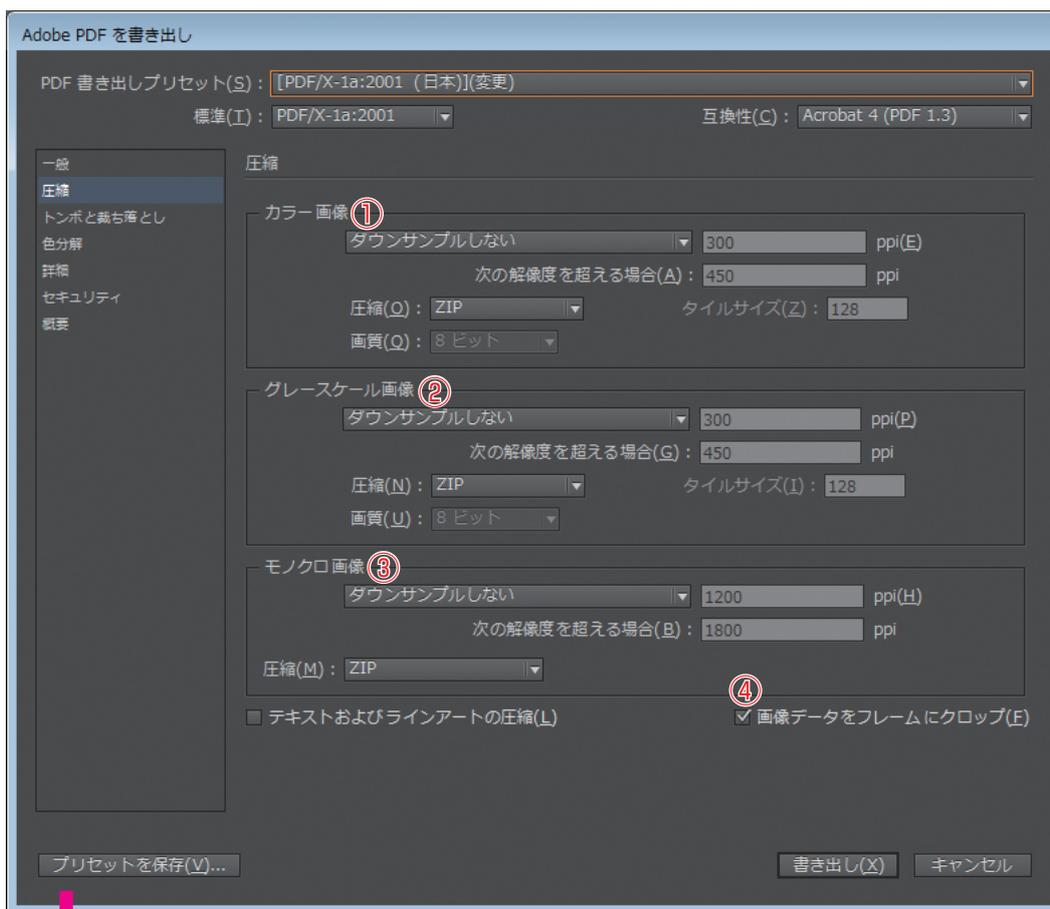


### 各項目の設定

①PDF 書き出しプリセット	<ul style="list-style-type: none"> <li>PDF 書き出しプリセット：[PDF/X-1a:2001 (日本)]</li> <li>標準：PDF/X-1a:2001</li> <li>互換性：Acrobat 4 (PDF 1.3)</li> </ul>
②ページ	<ul style="list-style-type: none"> <li>書き出すページの範囲を設定して下さい。</li> <li>※「見開き印刷」にはチェックを入れないで下さい。</li> </ul>
③オプション	<ul style="list-style-type: none"> <li>※「ページサムネールを埋め込み」にはチェックを入れないで下さい。</li> <li>※「書き出した後 PDF を表示」にチェックを入れると、書き出した PDF が開きます。書き出した PDF をすぐに開く場合のみチェックを入れます。</li> <li>※「Web 表示用に最適化」にはチェックを入れないで下さい。</li> <li>※「タグ付き PDF を作成」にはチェックを入れないで下さい。</li> <li>※「Acrobat レイヤーを作成」は選択できません。</li> <li>※「レイヤーを書き出し」は必要に応じて設定して下さい。</li> </ul>
④読み込み	<ul style="list-style-type: none"> <li>すべてチェックを入れないで下さい。</li> </ul>

※設定を変更すると、PDF 書き出しプリセットの名前の後ろに（変更）がつきます。

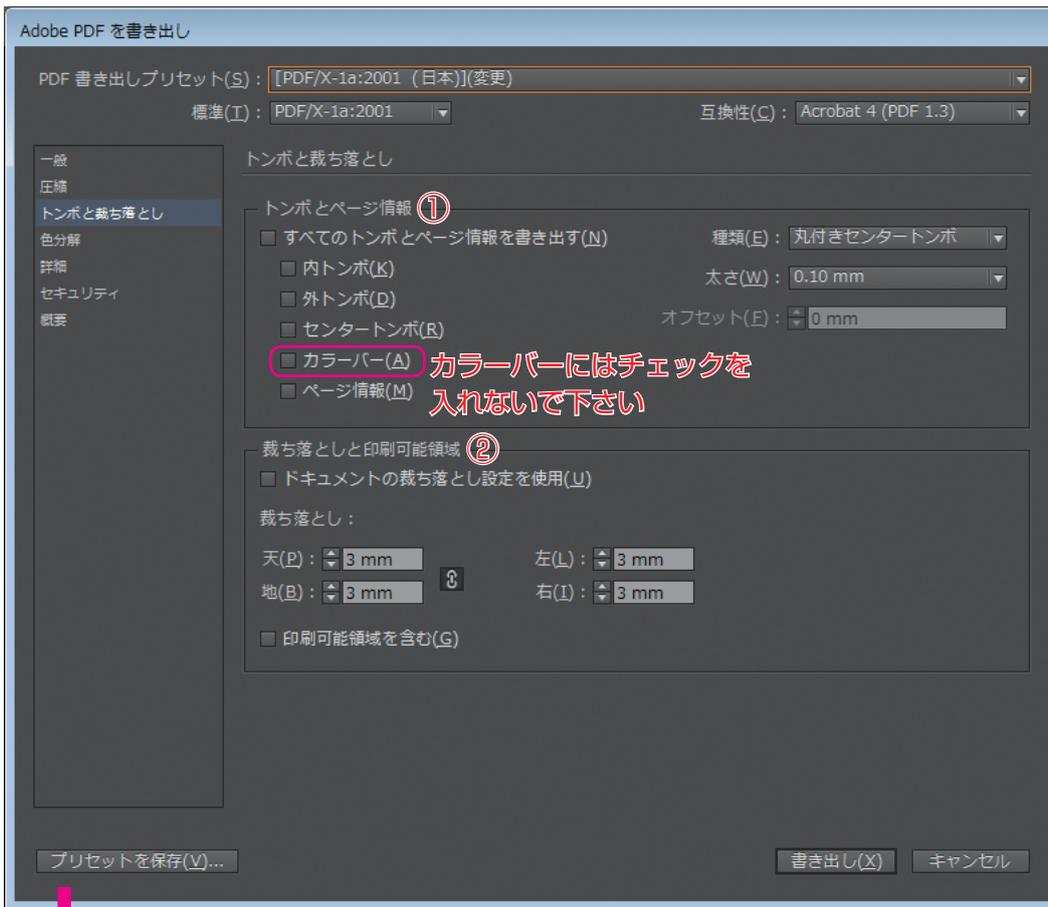
#### 4. 「圧縮」の項目を設定します。



#### 各項目の設定

①カラー画像	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「ダウンサンプリングしない」を選択して下さい。</li> <li>・圧縮：「ZIP」を選択して下さい。</li> <li>・画質：「8 ビット」を選択して下さい。</li> </ul>
②グレースケール画像	<ul style="list-style-type: none"> <li>・上記の「カラー画像」と同じ設定にして下さい。</li> </ul>
③モノクロ画像	<ul style="list-style-type: none"> <li>・上記の「カラー画像」と同じ設定にして下さい。</li> </ul>
④その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>※「テキストおよびラインアートの圧縮」にはチェックを入れないで下さい。</li> <li>・「画像データをフレームにクロップ」にはチェックを入れて下さい。</li> </ul>

5. 「トンボと裁ち落とし」の項目を設定します。



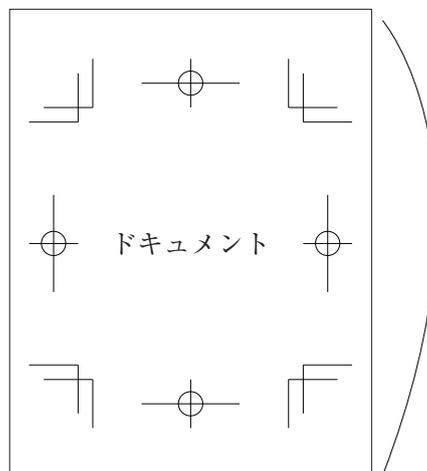
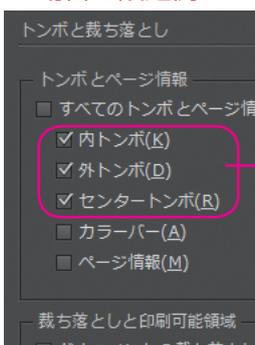
各項目の設定

①トンボとページ情報	<ul style="list-style-type: none"> <li>・トンボは必要に応じて入れて下さい。</li> <li>※トンボの「種類」は丸付きセンタートンボ、「太さ」は0.10mmにして下さい。</li> <li>※「カラーバー」にはチェックを入れないで下さい。</li> </ul>
②裁ち落としと印刷可能領域	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「ドキュメントの裁ち落とし設定を使用」にはチェックを入れないで下さい。</li> <li>・「裁ち落とし」の項目で、天・地・ノド・小口の設定はすべて「3mm以上」にして下さい。</li> <li>・「印刷可能領域を含む」には必要な場合のみチェックを入れて下さい。</li> </ul>

※トンボを付ける場合

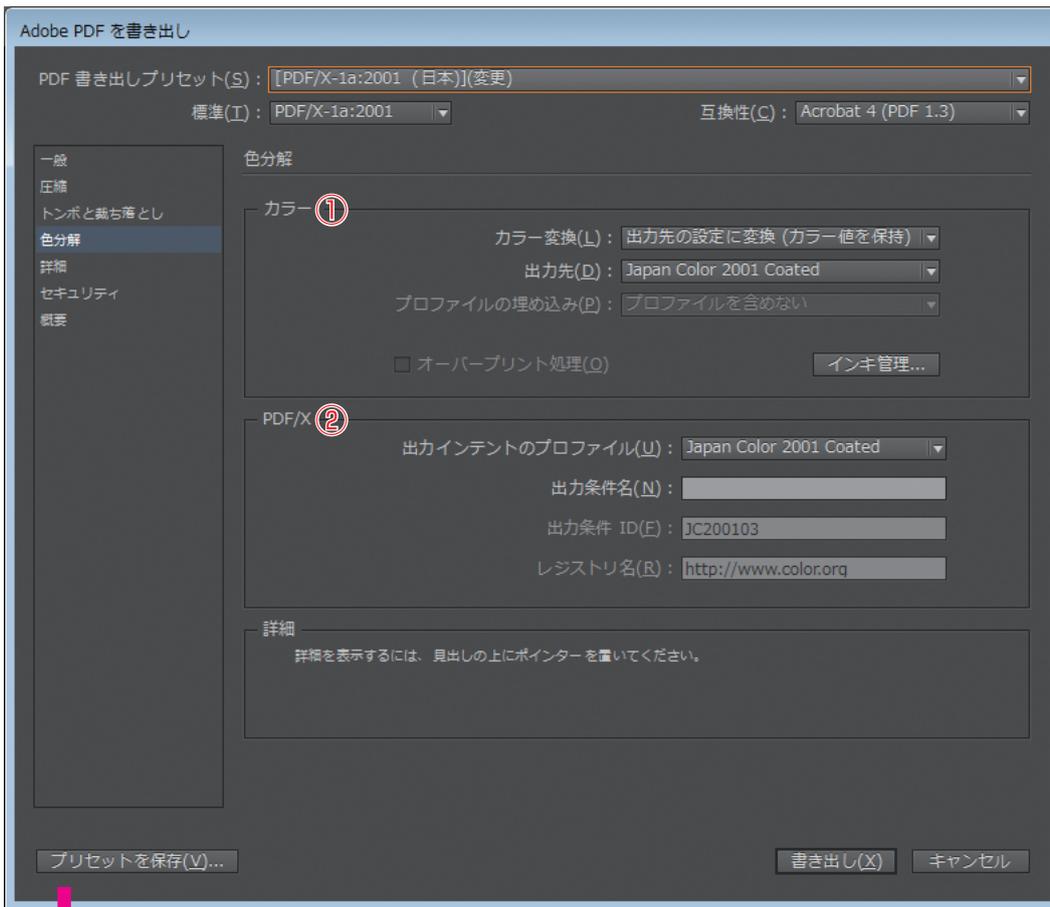
作成する PDF にトンボを付ける場合、作成する PDF の用紙の天地左右センターに仕上がりのドキュメントが配置されるようにお願いします。

トンボを付ける場合の設定例



トンボを付ける際は、作成する PDF の用紙の天地左右センターにドキュメントが配置されるようにお願いします。

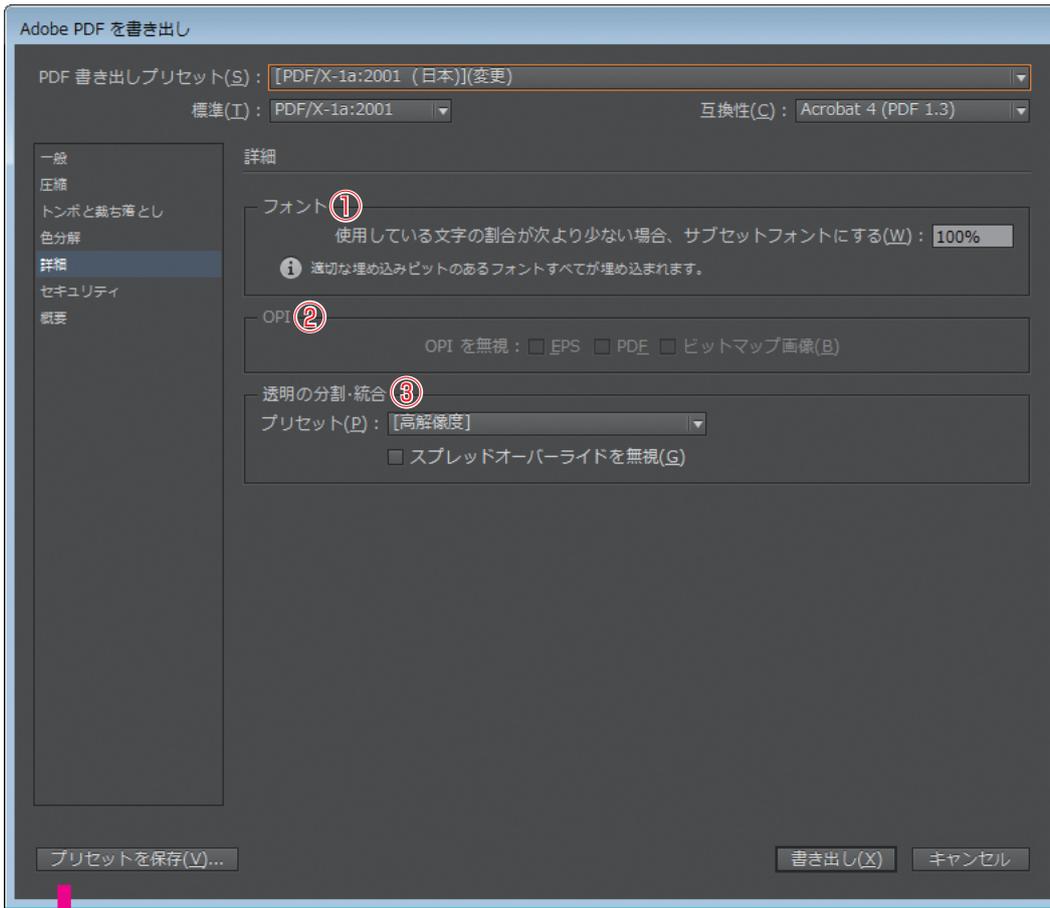
6. 「色分解」の項目を設定します。



各項目の設定

①カラー	<ul style="list-style-type: none"> <li>・カラー変換：出力先の設定に変換（カラー値を保持）</li> <li>・出力先：Japan Color 2001 Coated</li> <li>※「オーバープリント処理」にはチェックを入れないで下さい。</li> <li>※「インキ管理の項目」は必要に応じて設定して下さい。</li> </ul>
②PDF/X	<ul style="list-style-type: none"> <li>・出力インテントプロファイル名：Japan Color 2001 Coated</li> <li>※「出力条件名」の項目には何も入力しないで下さい。</li> </ul>

7. 「詳細」の項目を設定します。

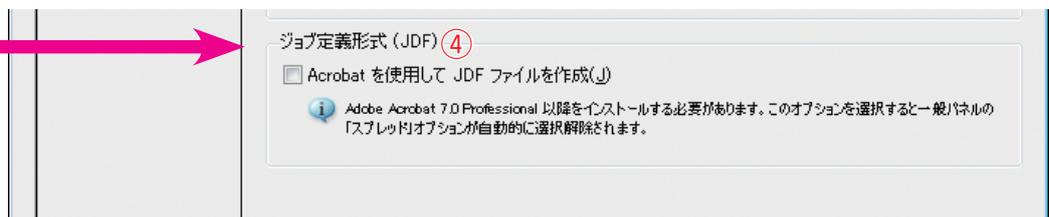


各項目の設定

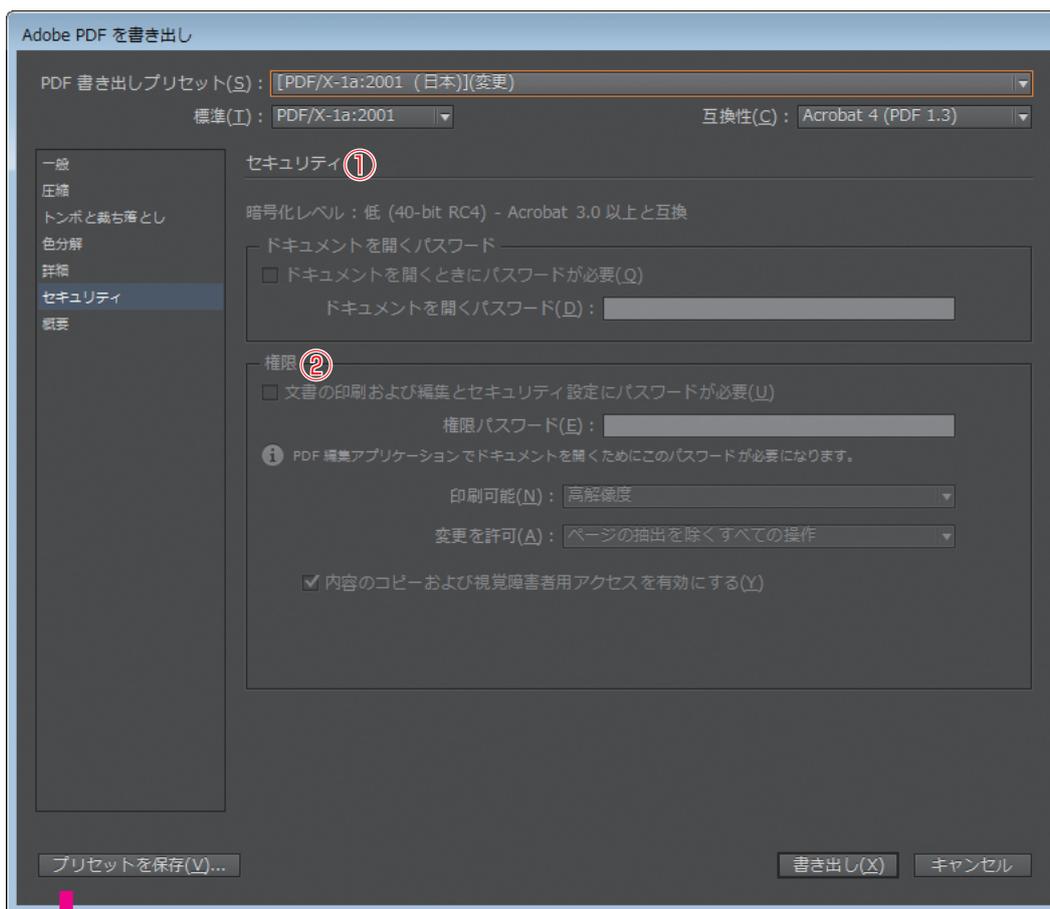
①フォント	・「使用している文字の割合が次より少ない場合、サブセットフォントにする」：100%
②OPI	・「OPI 画像」を使用している場合は、実画像をリンク配置（もしくは埋め込み）して下さい。
③透明の分割・統合	・プリセット：[高解像度] ※「スプレッドオーバーライドを無視」にはチェックを入れないで下さい。

※InDesign CS6 以前の設定画面では、「ジョブ定義形式」の項目がありますので、以下の設定をお願いします。

④ジョブ定義形式	※「Acrobat を使用して JDF ファイルを作成」にはチェックを入れないで下さい。
----------	----------------------------------------------



## 8. 「セキュリティ」の項目については何も設定しません。

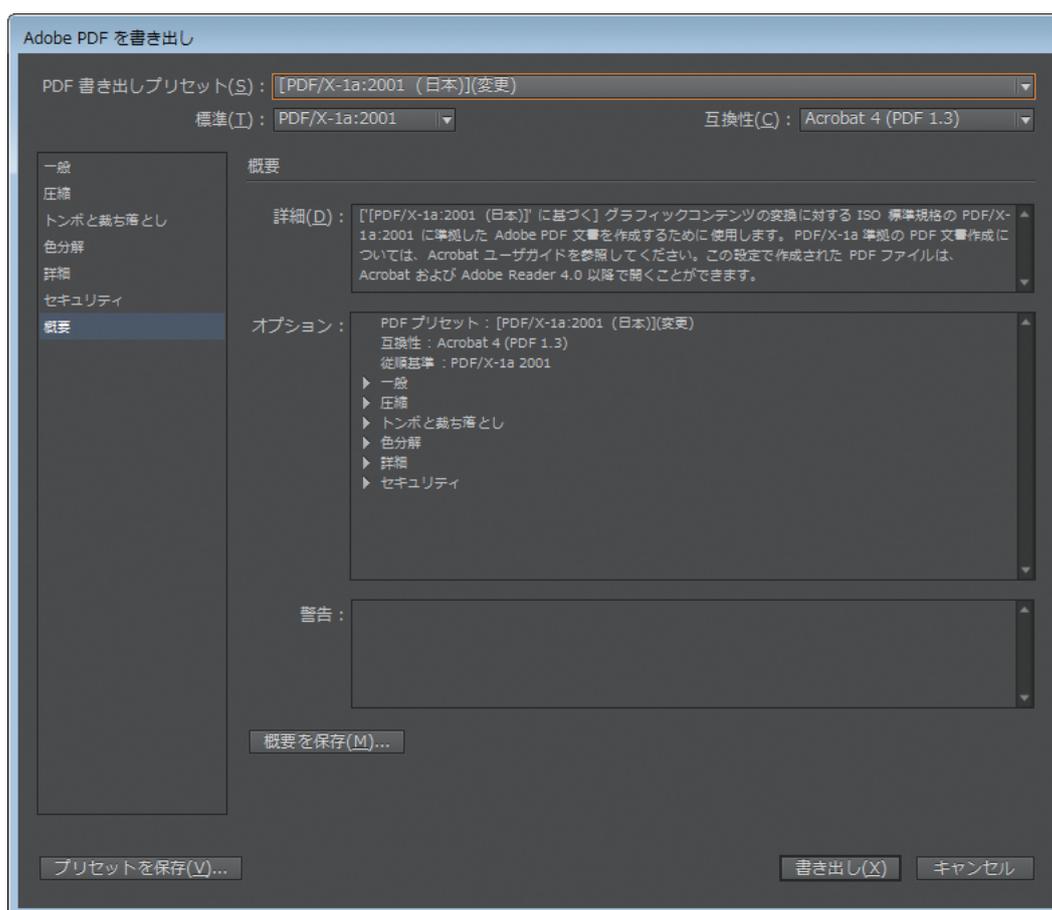


### 各項目の設定

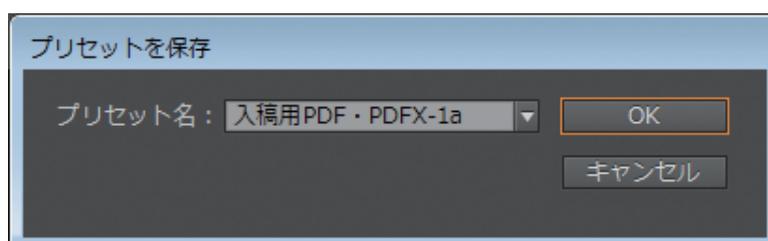
①セキュリティ	※「ドキュメントを開くパスワード」は何も入力しないで下さい。
②権限	※「文書の印刷および編集とセキュリティ設定にパスワードが必要」にはチェックを入れないで下さい。

※セキュリティをかけてしまった PDF は、出力時エラーとなり出力ができません。

9. 「概要」の項目にて、それぞれ設定した1. ～8. の項目を確認します。



10. 左下の「プリセットを保存」をクリックし、PDF 書き出し用のプリセットを保存します。次のダイアログが表示されますので、名前を付けてプリセットの保存して下さい(プリセット名は任意です)。プリセットを保存後、「書き出し」をクリックすると、InDesign より PDF が書き出されます。



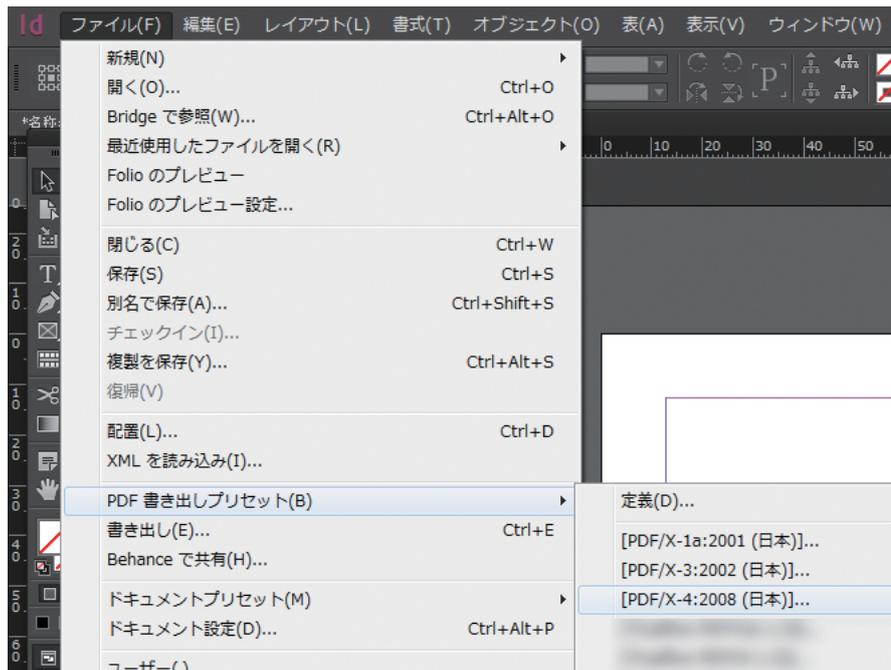
11. 上記 10. で保存したプリセットを使用することで、次回からは簡単に PDF を作成することができます。



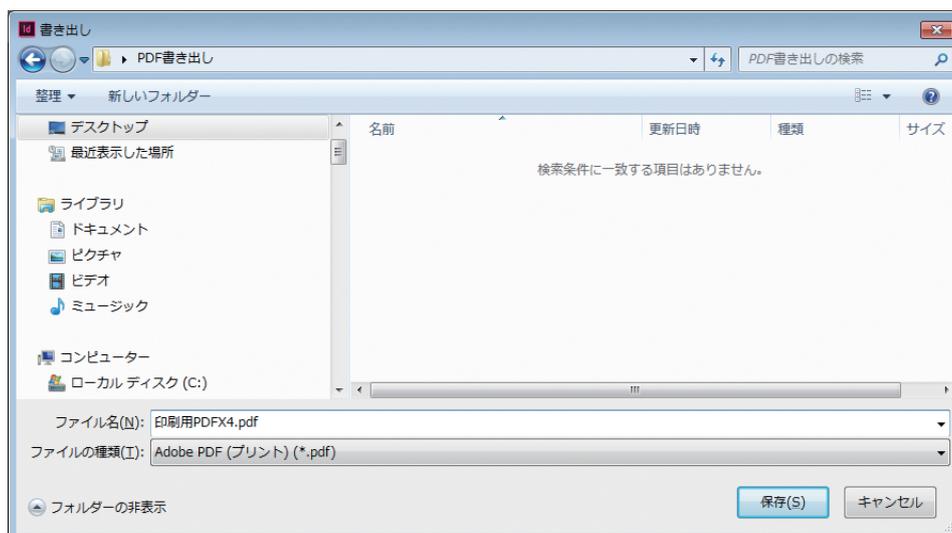
# InDesign CS3～CC2014 による PDF/X-4 の作成方法

以下のスクリーンショットは Windows 版 InDesign CC2014 ですが、InDesign CS3～CC (Mac OS X・Windows) も同じ手順にて PDF を書き出すことができます。

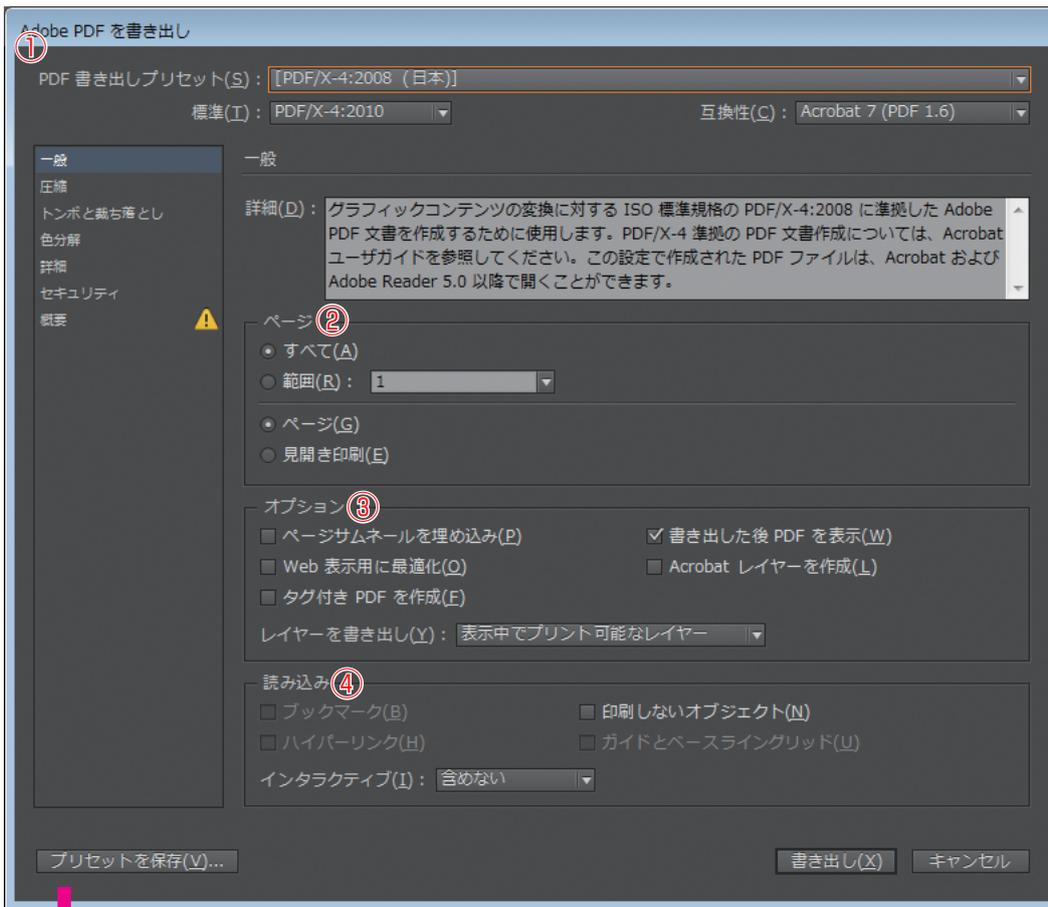
1. 「ファイル」メニューの「PDF 書き出しプリセット」より、  
InDesign CS3 は [PDF/X-4:2007(日本)] を選択します。  
InDesign CS4～CC2014 は [PDF/X-4:2008(日本)] を選択します。



2. 書き出す PDF をどこに保存するか決めます。



3. 「Adobe PDF 書き出し」の画面が表示され、左の項目の「一般」から下の図の通りに設定します。

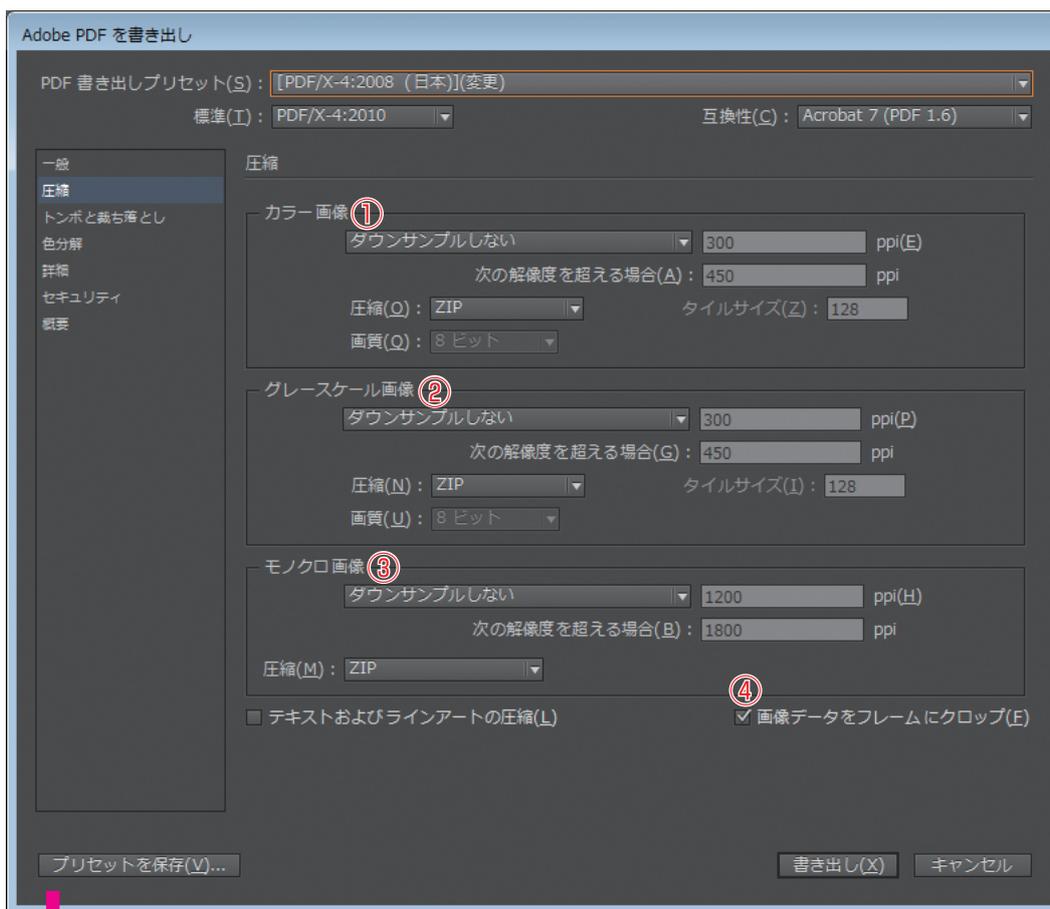


### 各項目の設定

①PDF 書き出しプリセット	<ul style="list-style-type: none"> <li>●InDesign CS3～CS5 の場合           <ul style="list-style-type: none"> <li>・ PDF 書き出しプリセット：[PDF/X-4:2008 (日本)] (InDesign CS3 は [PDF/X-4:2007 (日本)])</li> <li>・ 標準：PDF/X-4:2008 (InDesign CS3 は PDF/X-4:2007)</li> <li>・ 互換性：Acrobat 5 (PDF 1.4)</li> </ul> </li> <li>●InDesign CS5.5～CC2014 の場合           <ul style="list-style-type: none"> <li>・ PDF 書き出しプリセット：[PDF/X-4:2008 (日本)]</li> <li>・ 標準：PDF/X-4:2010</li> <li>・ 互換性：Acrobat 7 (PDF 1.6)</li> </ul> </li> </ul>
②ページ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 書き出すページの範囲を設定して下さい。</li> <li>※「見開き印刷」にはチェックを入れないで下さい。</li> </ul>
③オプション	<ul style="list-style-type: none"> <li>※「ページサムネールを埋め込み」にはチェックを入れないで下さい。</li> <li>※「書き出した後 PDF を表示」にチェックを入れると、書き出した PDF が開きます。書き出した PDF をすぐに開く場合のみチェックを入れます。</li> <li>※「Web 表示用に最適化」にはチェックを入れないで下さい。</li> <li>※「タグ付き PDF を作成」にはチェックを入れないで下さい。</li> <li>※「Acrobat レイヤーを作成」は必要な場合のみチェックを入れて下さい (CS5.5 以降)。</li> <li>※「レイヤーを書き出し」は必要に応じて設定して下さい。</li> </ul>
④読み込み	<ul style="list-style-type: none"> <li>すべてチェックを入れないで下さい。</li> </ul>

※設定を変更すると、PDF 書き出しプリセットの名前の後ろに (変更) がつきます。

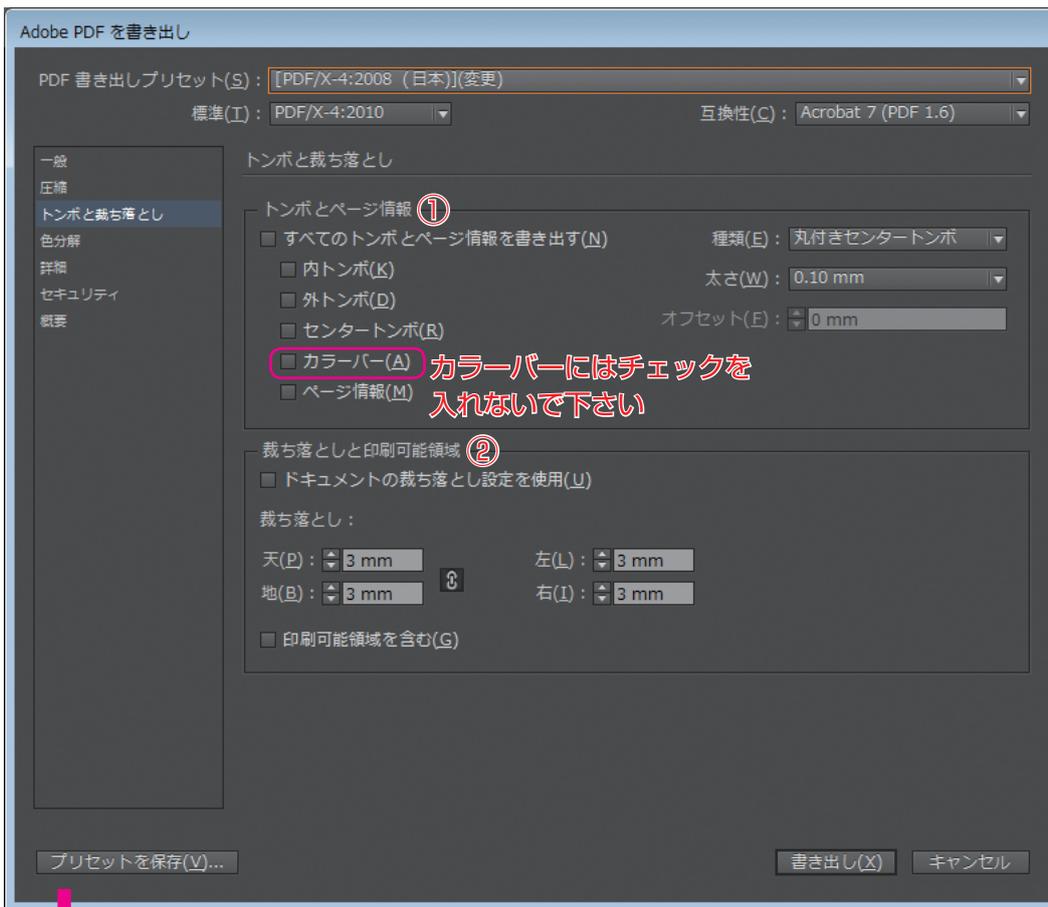
#### 4. 「圧縮」の項目を設定します。



#### 各項目の設定

①カラー画像	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「ダウンサンプリングしない」を選択して下さい。</li> <li>・圧縮：「ZIP」を選択して下さい。</li> <li>・画質：「8 ビット」を選択して下さい。</li> </ul>
②グレースケール画像	<ul style="list-style-type: none"> <li>・上記の「カラー画像」と同じ設定にして下さい。</li> </ul>
③モノクロ画像	<ul style="list-style-type: none"> <li>・上記の「カラー画像」と同じ設定にして下さい。</li> </ul>
④その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>※「テキストおよびラインアートの圧縮」にはチェックを入れないで下さい。</li> <li>・「画像データをフレームにクロップ」にはチェックを入れて下さい。</li> </ul>

5. 「トンボと裁ち落とし」の項目を設定します。



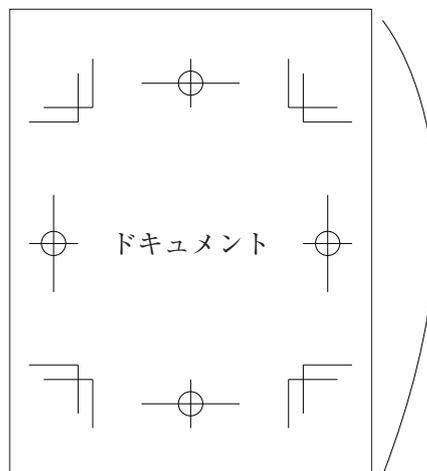
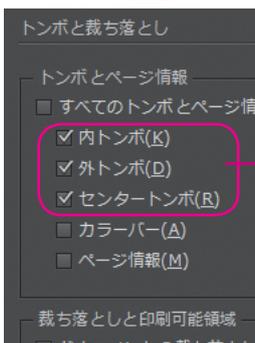
各項目の設定

① トンボとページ情報	<ul style="list-style-type: none"> <li>・トンボは必要に応じて入れて下さい。</li> <li>※トンボの「種類」は丸付きセンタートンボ、「太さ」は0.10mmにして下さい。</li> <li>※「カラーバー」にはチェックを入れないで下さい。</li> </ul>
② 裁ち落としと印刷可能領域	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「ドキュメントの裁ち落とし設定を使用」にはチェックを入れないで下さい。</li> <li>・「裁ち落とし」の項目で、天・地・ノド・小口の設定はすべて「3mm以上」にして下さい。</li> <li>・「印刷可能領域を含む」には必要な場合のみチェックを入れて下さい。</li> </ul>

※トンボを付ける場合

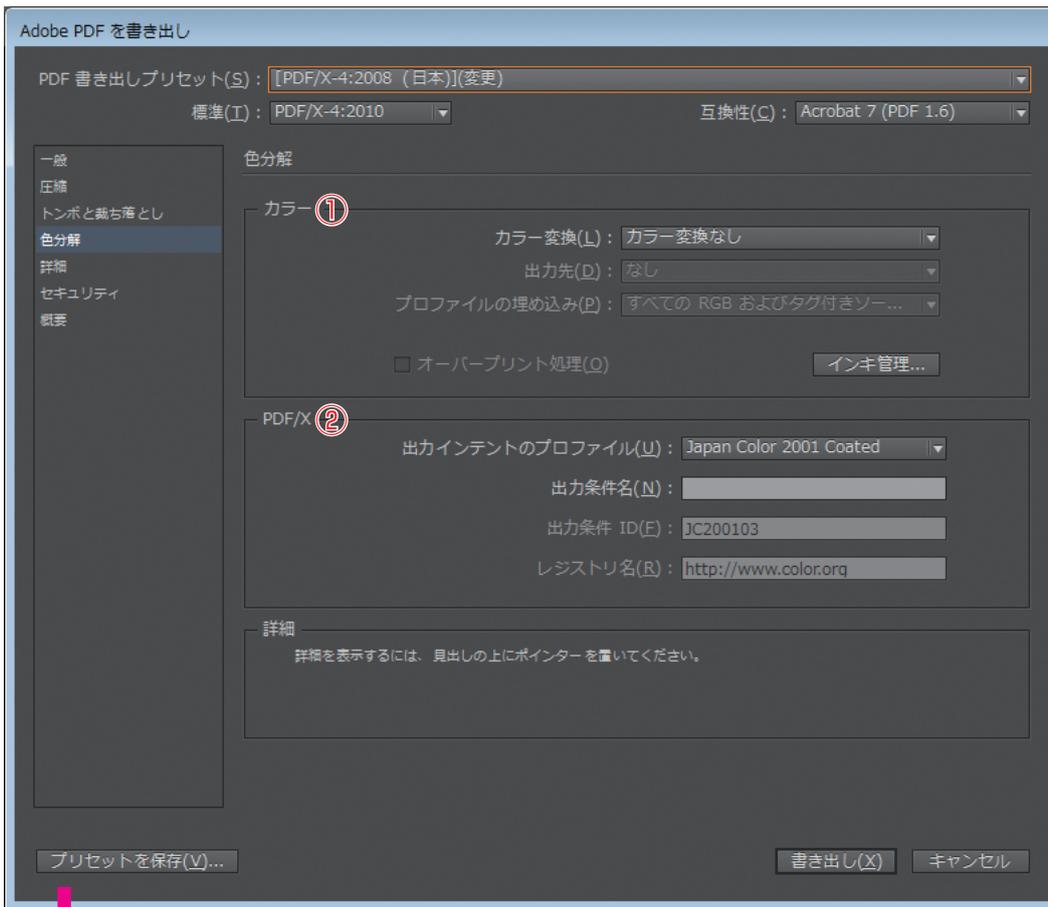
作成する PDF にトンボを付ける場合、作成する PDF の用紙の天地左右センターに仕上がりのドキュメントが配置されるようにお願いします。

トンボを付ける場合の設定例



トンボを付ける際は、作成する PDF の用紙の天地左右センターにドキュメントが配置されるようにお願いします。

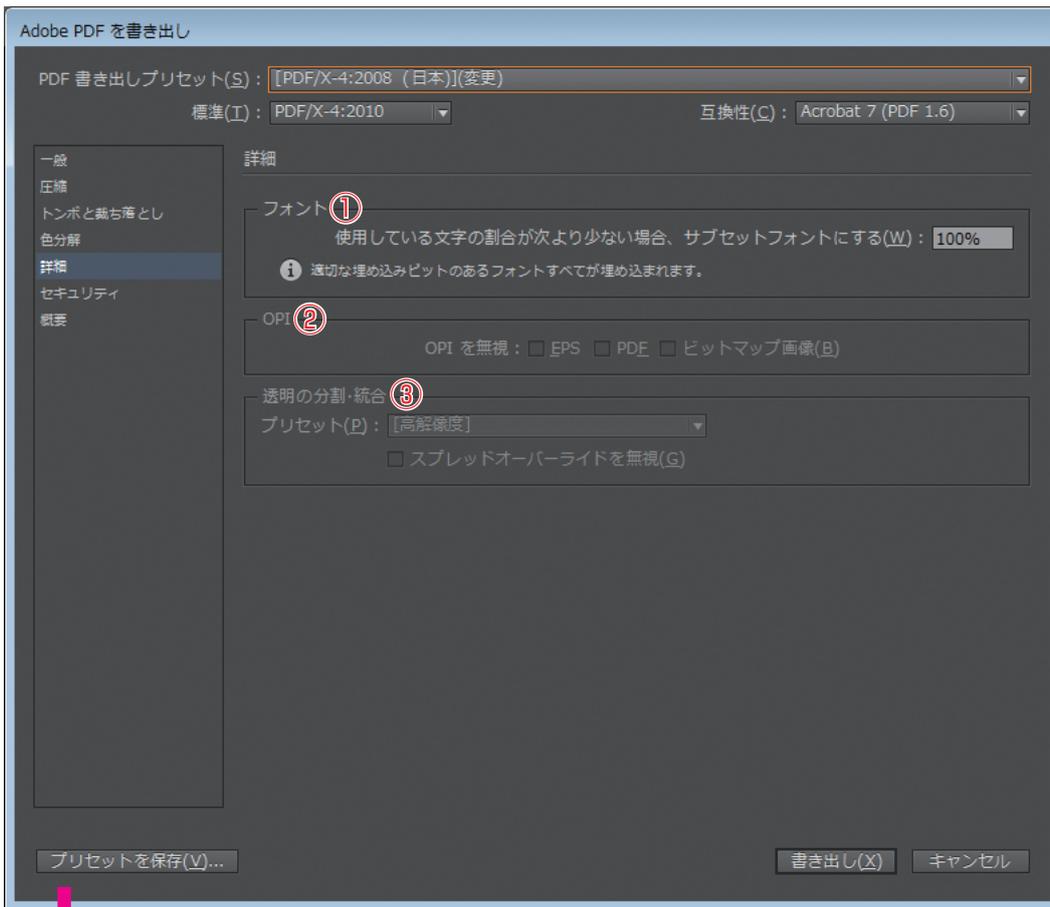
6. 「色分解」の項目を設定します。



各項目の設定

①カラー	<ul style="list-style-type: none"> <li>・カラー変換：カラー変換なし</li> <li>・出力先：なし</li> <li>※「オーバープリント処理」にはチェックを入れないで下さい。</li> <li>※「インキ管理の項目」は必要に応じて設定して下さい。</li> </ul>
②PDF/X	<ul style="list-style-type: none"> <li>・出力インテントプロファイル名：Japan Color 2001 Coated</li> <li>※「出力条件名」の項目には何も入力しないで下さい。</li> </ul>

7. 「詳細」の項目を設定します。

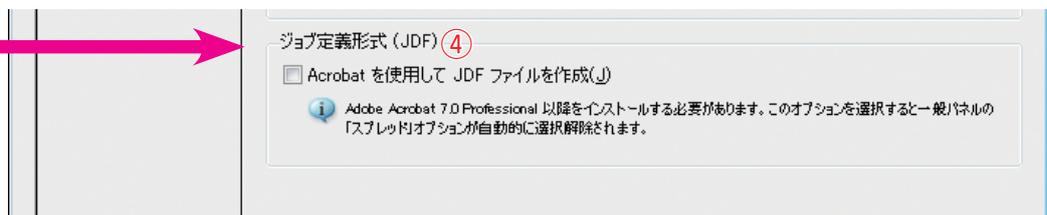


各項目の設定

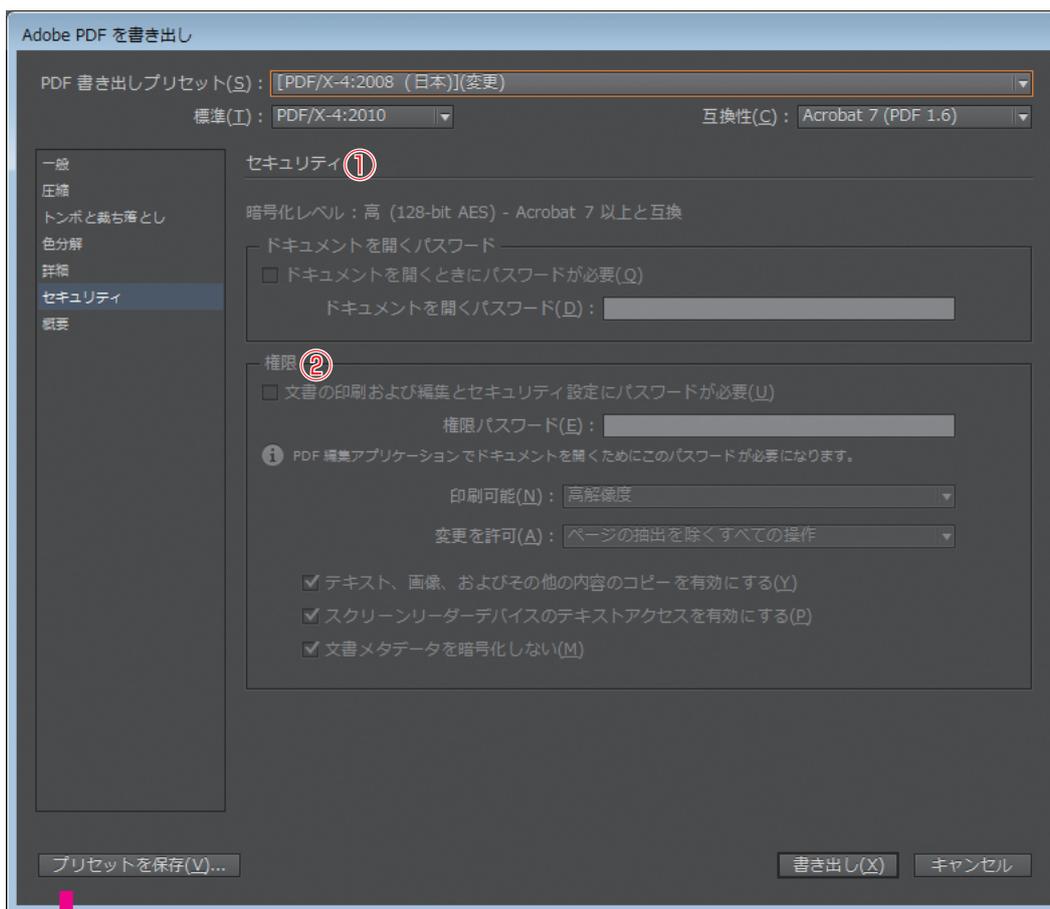
①フォント	・「使用している文字の割合が次より少ない場合、サブセットフォントにする」：100%
②OPI	・「OPI 画像」を使用している場合は、実画像をリンク配置（もしくは埋め込み）して下さい。
③透明の分割・統合	※プリセットは設定できません。

※InDesign CS6 以前の設定画面では、「ジョブ定義形式」の項目がありますので、以下の設定をお願いします。

④ジョブ定義形式	※「Acrobat を使用して JDF ファイルを作成」にはチェックを入れないで下さい。
----------	----------------------------------------------



## 8. 「セキュリティ」の項目については何も設定しません。

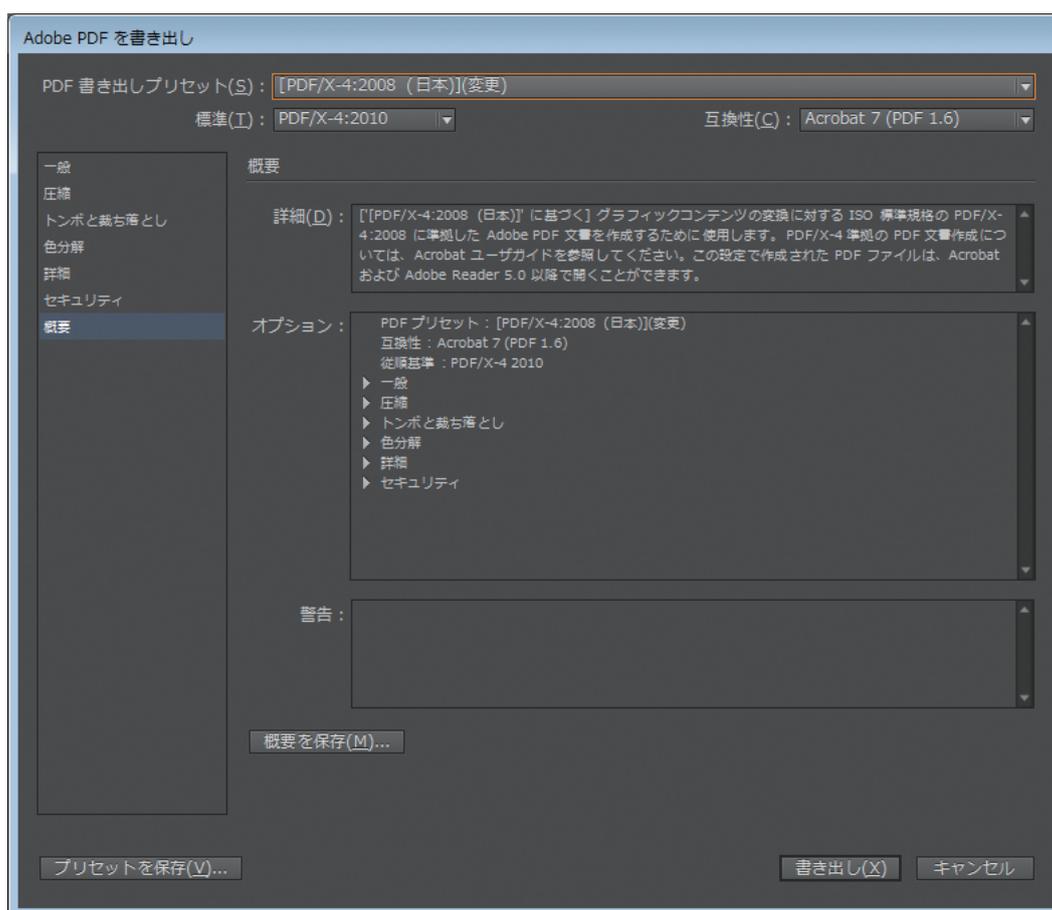


### 各項目の設定

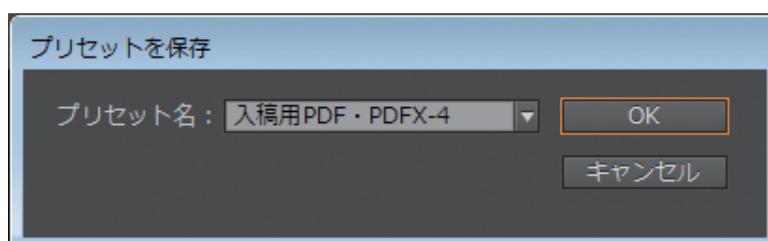
①セキュリティ	※「ドキュメントを開くパスワード」は何も入力しないで下さい。
②権限	※「文書の印刷および編集とセキュリティ設定にパスワードが必要」にはチェックを入れないで下さい。

※セキュリティをかけてしまった PDF は、出力時エラーとなり出力ができません。

9. 「概要」の項目にて、それぞれ設定した1. ～8. の項目を確認します。



10. 左下の「プリセットを保存」をクリックし、PDF 書き出し用のプリセットを保存します。次のダイアログが表示されますので、名前を付けてプリセットの保存して下さい（プリセット名は任意です）。プリセットを保存後、「書き出し」をクリックすると、InDesign より PDF が書き出されます。



11. 上記 10. で保存したプリセットを使用することで、次回からは簡単に PDF を作成することができます。



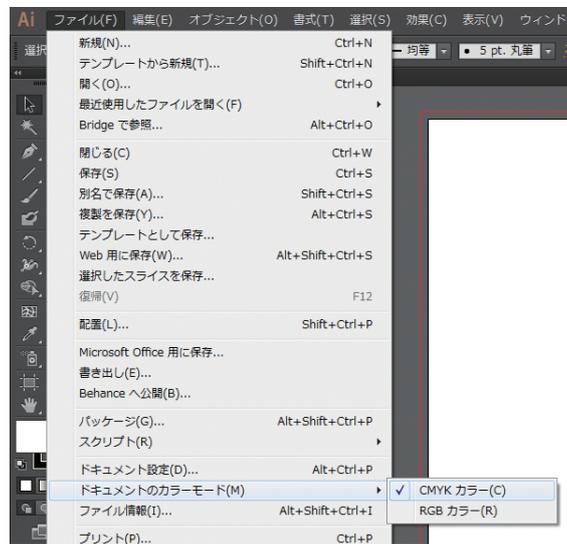
# Illustrator CS2~CC2014 による PDF/X-1a の作成方法

以下のスクリーンショットは Windows 版 Illustrator CC2014 ですが、Illustrator CS2~CC (Mac OS X・Windows) も手順にて PDF を書き出すことができます。

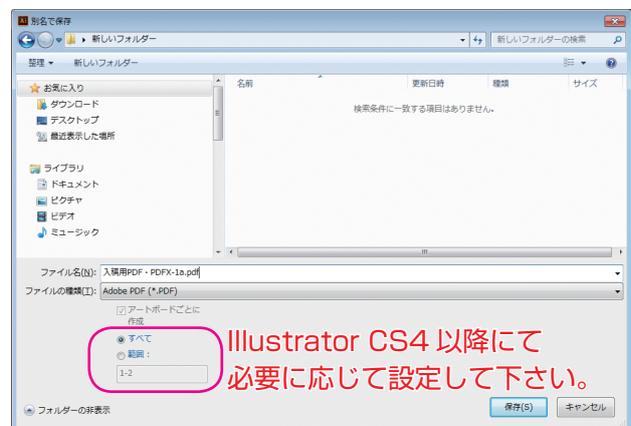
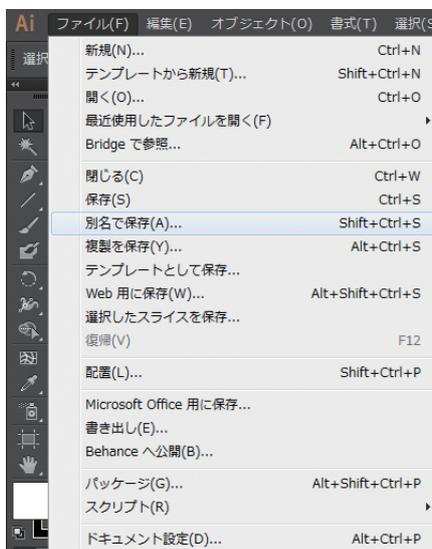
※Illustrator CS からは直接 PDF/X-1a を書き出すことができませんが、以下の方法で PDF/X-1a 相当の PDF を書き出すことができます。

※Illustrator CS・CS2 で Photoshop EPS をリンク配置して PDF を書き出す場合、Photoshop EPS の画像が分割され白いスジが入ってしまい、そのまま印刷時にも影響されてしまいます。その際は Photoshop EPS を埋め込むか、PSD・TIFF 形式など他の形式の画像を配置して下さい。

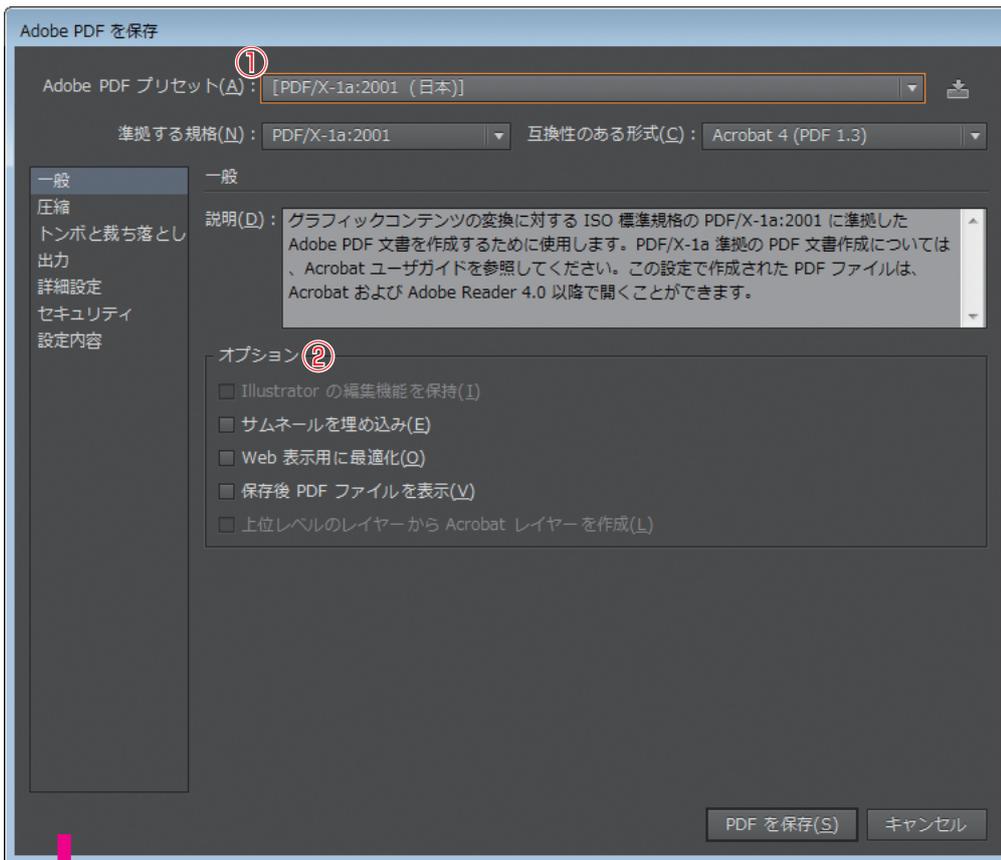
1. 「ファイル」メニューの「ドキュメントのカラーモード」より「CMYK カラー」になっているか確認をします。



2. 「ファイル」メニューの「別名で保存」を選択し、書き出す PDF をどこに保存するか決めます。



3. 「Adobe PDF 書き出し」の画面が表示され、左の項目の「一般」から下の図の通りに設定します。

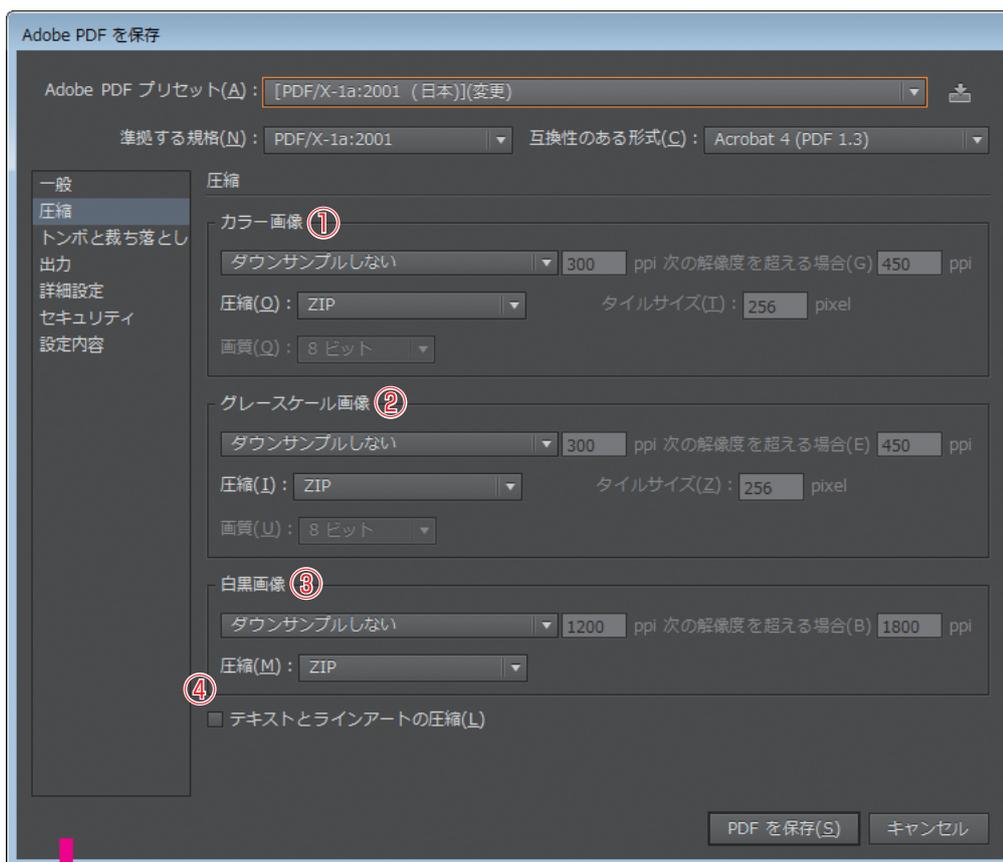


### 各項目の設定

<p>① Adobe PDF プリセット</p>	<p>※Illustrator CS では「Adobe PDF プリセット」・「準拠する規格」の項目はありません。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ Adobe PDF プリセット：[PDF/X-1a:2001 (日本)]</li> <li>・ 準拠する規格：PDF/X-1a:2001</li> <li>・ 互換性のある形式：Acrobat 4 (PDF 1.3)</li> </ul>
<p>② オプション</p>	<p>※「Illustrator の編集機能を保持」にはチェックを入れないで下さい。</p> <p>※「サムネールを埋め込み」にはチェックを入れないで下さい。</p> <p>※「Web 表示用に最適化」にはチェックを入れないで下さい。</p> <p>※「保存後 PDF ファイルを表示」にチェックを入れると、書き出した PDF が開きます。書き出した PDF をすぐに開く場合のみチェックを入れます。</p>

※設定を変更すると、PDF 書き出しプリセットの名前の後ろに (変更) がつきます。

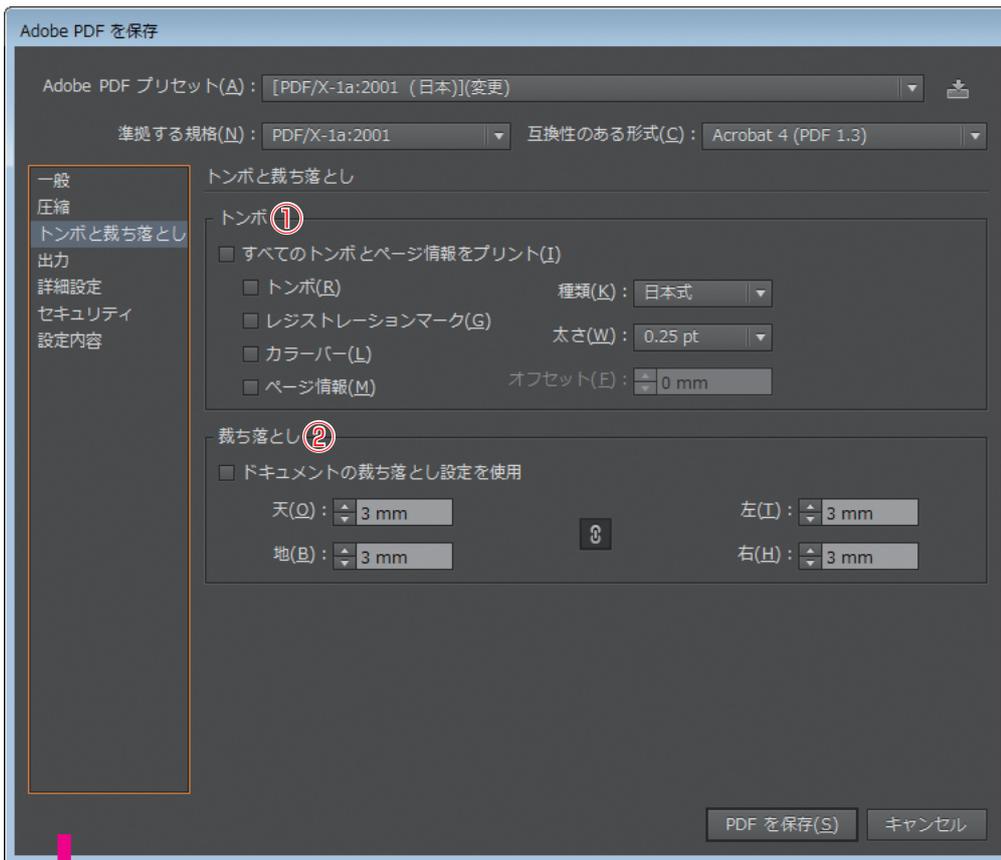
#### 4. 「圧縮」の項目を設定します。



#### 各項目の設定

①カラー画像	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「ダウンサンプリングしない」を選択して下さい。</li> <li>・圧縮：「ZIP」を選択して下さい。</li> </ul>
②グレースケール画像	<ul style="list-style-type: none"> <li>・上記の「カラー画像」と同じ設定にして下さい。</li> </ul>
③白黒画像	<ul style="list-style-type: none"> <li>・上記の「カラー画像」と同じ設定にして下さい。</li> </ul>
④その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>※「テキストとラインアートの圧縮」にはチェックを入れないで下さい。</li> </ul>

5. 「トンボと裁ち落とし」の項目を設定します。



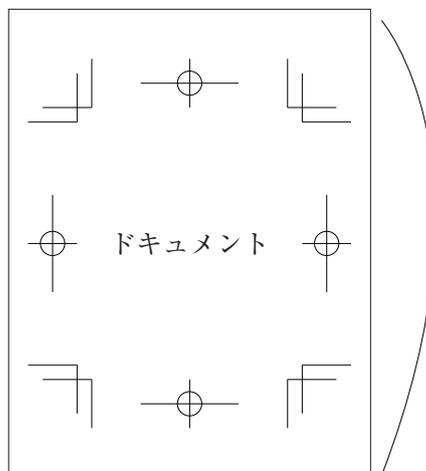
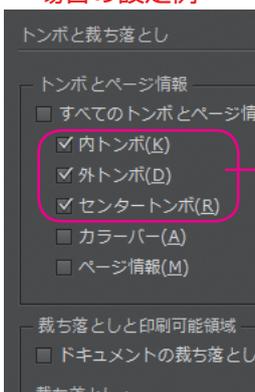
各項目の設定

①トンボ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・トンボは必要に応じて入れて下さい。</li> <li>※「種類」は日本式、「太さ」太さは 0.25pt にして下さい。</li> <li>※「カラーバー」にはチェックを付けないで下さい。</li> </ul>
②裁ち落とし	<ul style="list-style-type: none"> <li>※「ドキュメントの裁ち落とし設定を使用」にはチェックを入れないで下さい。</li> <li>・「裁ち落とし」の項目で、天・地・左・右の設定はすべて「3mm 以上」にして下さい。</li> <li>・「印刷可能領域を含む」には必要な場合のみチェックを入れて下さい。</li> </ul>

※トンボを付ける場合

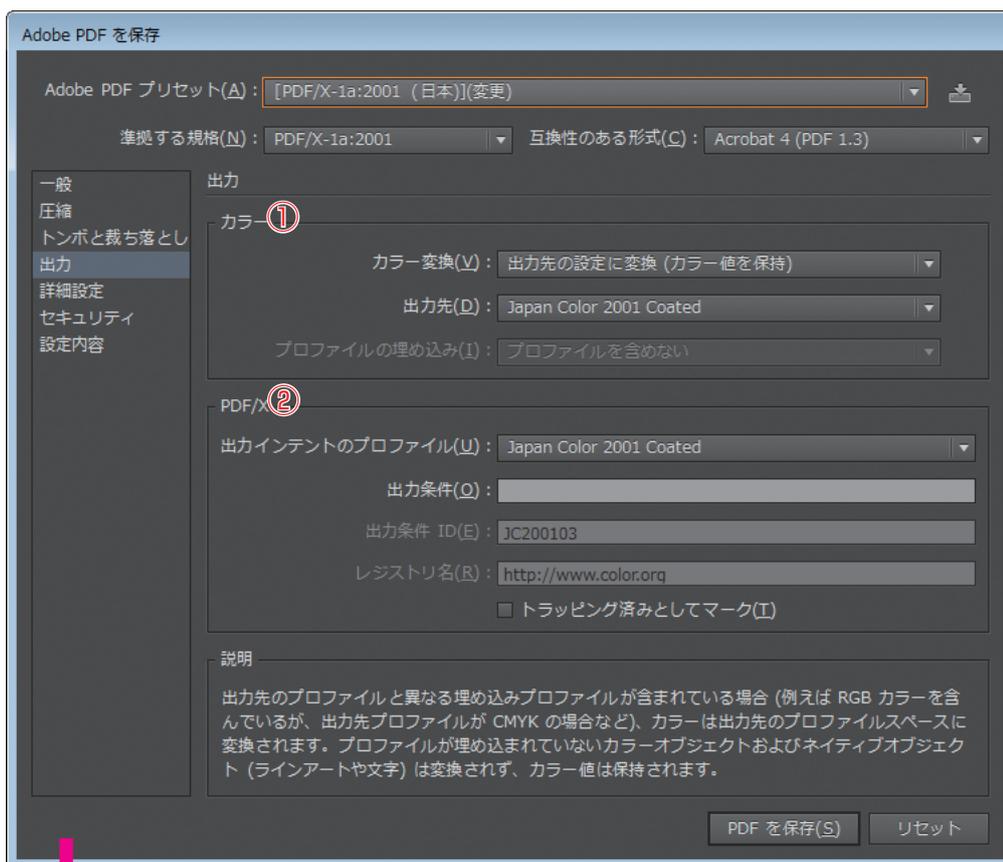
作成する PDF にトンボを付ける場合、作成する PDF の用紙の天地左右センターに仕上がりのドキュメントが配置されるようにお願いします。

トンボを付ける場合の設定例



トンボを付ける際は、作成する PDF の用紙の天地左右センターにドキュメントが配置されるようにお願いします。

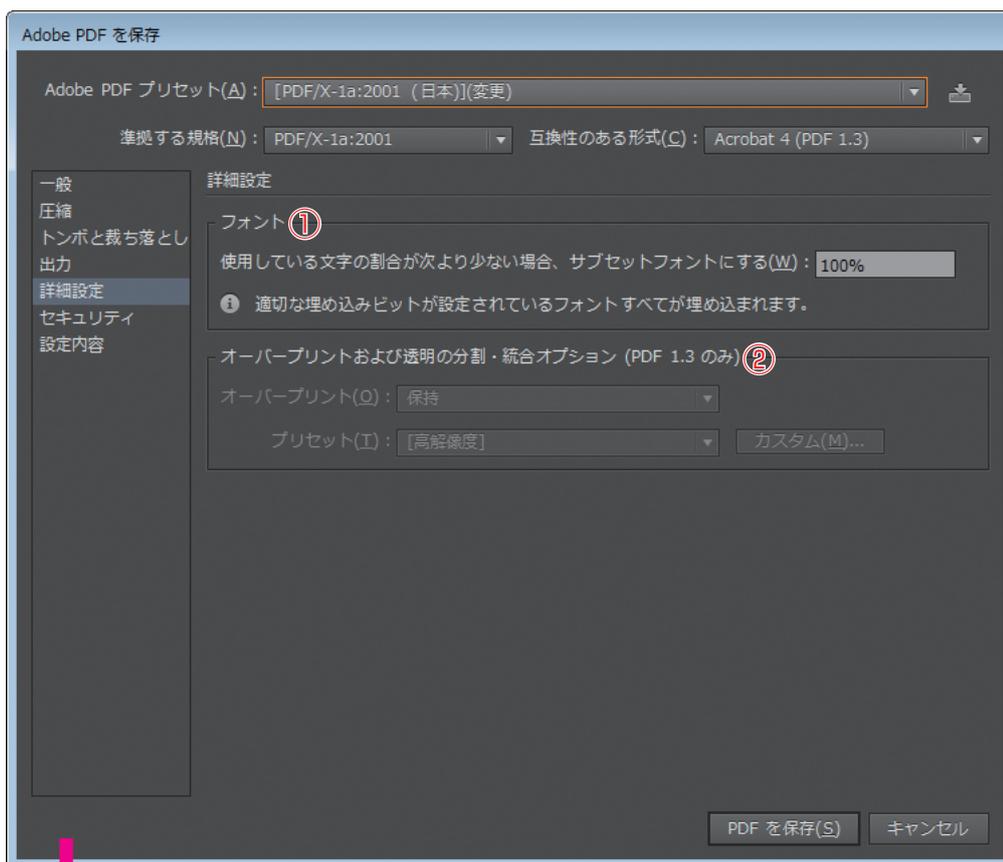
6. 「出力」の項目を設定します (Illustrator CS にはこの項目はありません)。



### 各項目の設定

①カラー	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ カラー変換：出力先の設定に変換 (カラー値を保持)</li> <li>・ 出力先：Japan Color 2001 Coated</li> </ul>
② PDF/X	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 出力インテントのプロファイル名：Japan Color 2001 Coated</li> </ul> <p>※「出力条件」の項目には何も入力しないで下さい。</p>

7. 「詳細設定」の項目を設定します。



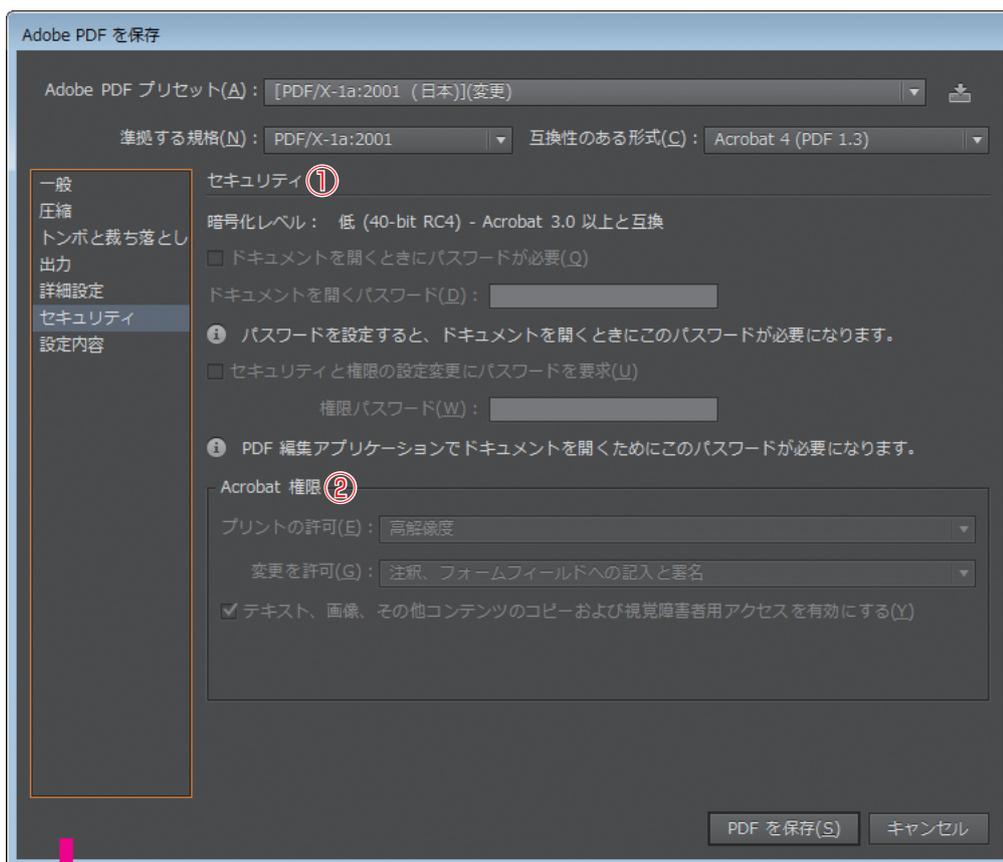
### 各項目の設定

①フォント	・「使用している文字の割合が次より少ない場合、サブセットフォントにする」：100%
②オーバープリント および透明の分・ 統合オプション (PDF1.3のみ)	・オーバープリント：「保持」 ・オーバープリント：「高解像度」

※Illustrator CS では…

Illustrator CS では「カラー」という項目があり、『ICC プロファイルを埋め込む』という項目がありますが、『ICC プロファイルを埋め込む』にはチェックは入れないで下さい。

## 8. 「セキュリティ」の項目については何も設定しません。

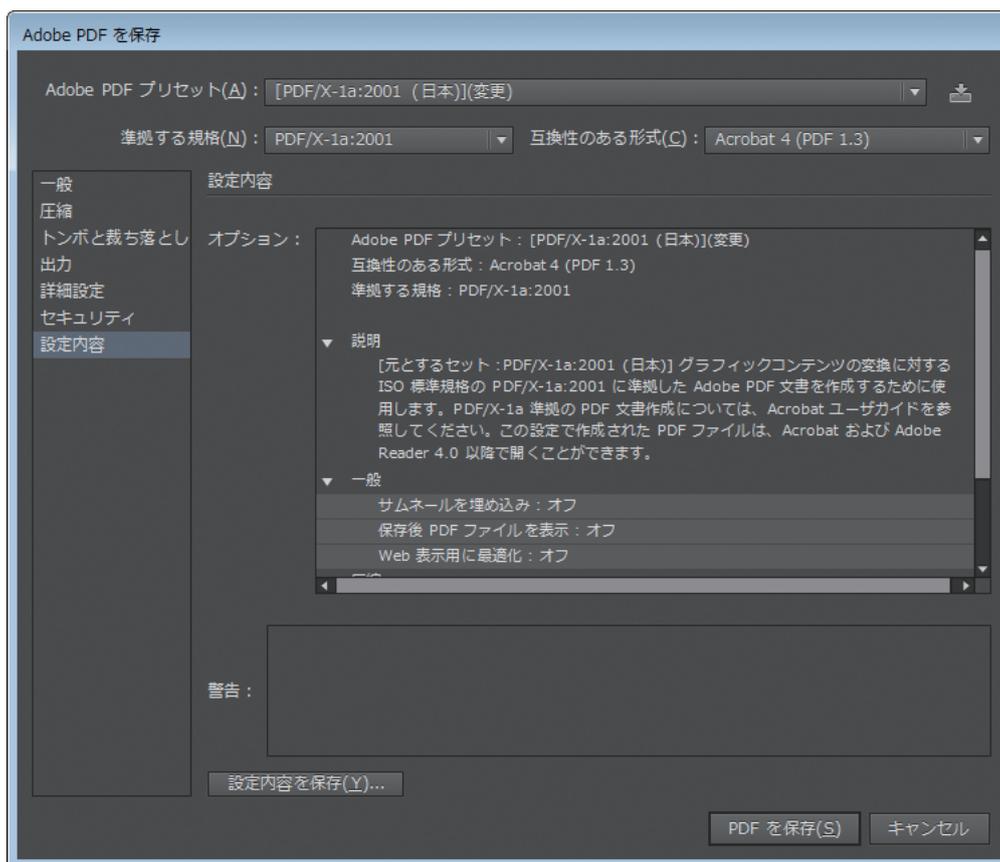


### 各項目の設定

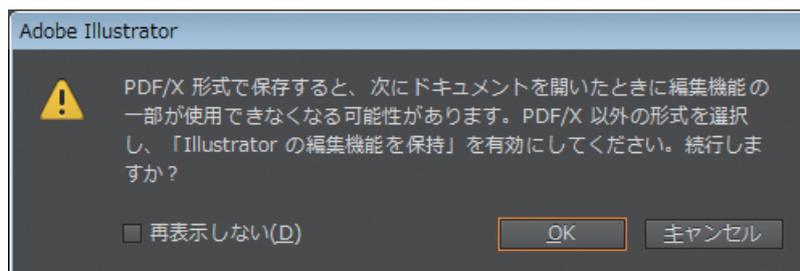
①セキュリティ	※「ドキュメントを開くパスワード」は何も入力しないで下さい。
②Acrobat 権限	※何も設定しないで下さい。

※セキュリティをかけてしまった PDF に関しては出力ができません。

9. 「詳細内容」の項目にて、それぞれ設定した1. ～8. の項目を確認します。



10. 「PDF を保存」をクリックすると、以下の画面がでてきますが、OK をクリックし、PDF を書き出しを続行して下さい（元の Illustrator データは残しておくように気を付けて下さい）。

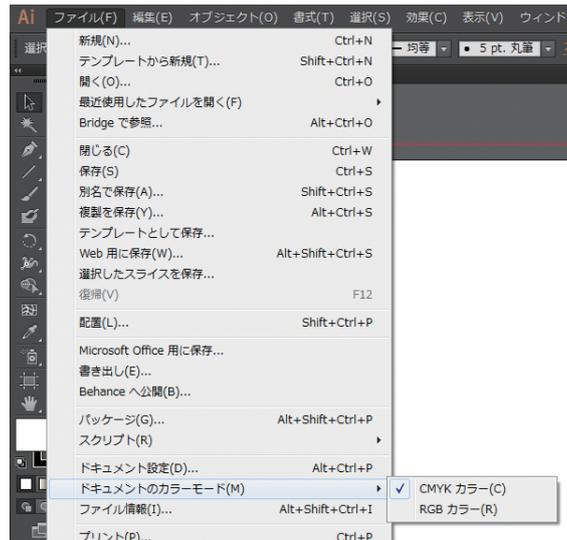




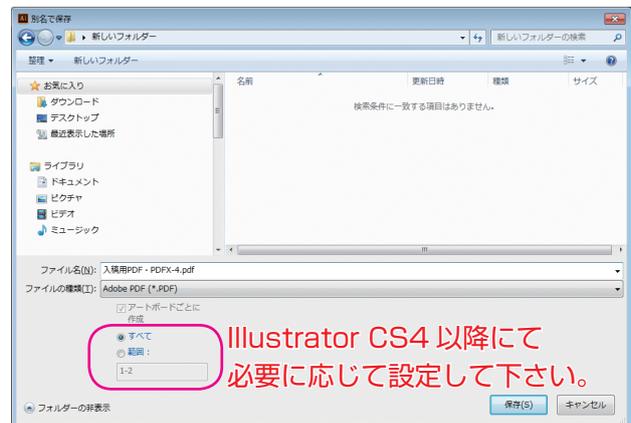
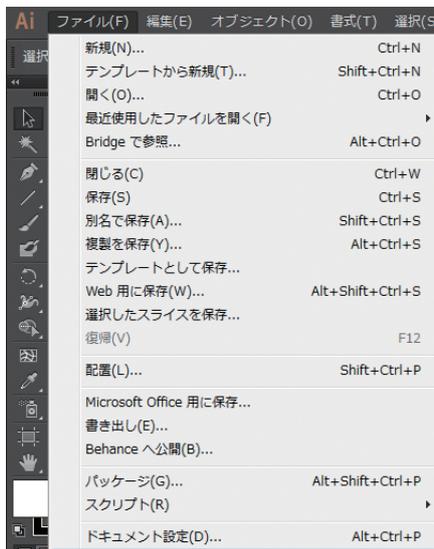
# Illustrator CS3～CC2014 による PDF/X-4 の作成方法

以下のスクリーンショットは Windows 版 Illustrator CC2014 ですが、Illustrator CS3～CC (Mac OS X・Windows) も手順にて PDF を書き出すことができます。

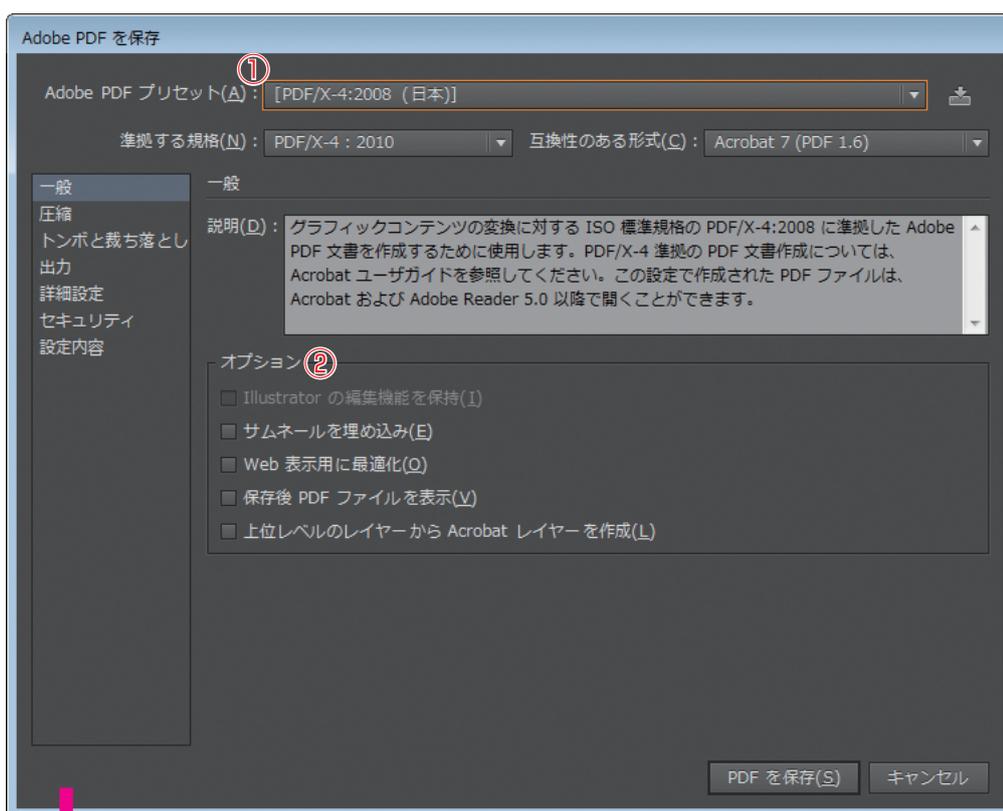
1. 「ファイル」メニューの「ドキュメントのカラーモード」より「CMYK カラー」になっているか確認をします。



2. 「ファイル」メニューの「別名で保存」を選択し、書き出す PDF をどこに保存するか決めます。



3. 「Adobe PDF 書き出し」の画面が表示され、左の項目の「一般」から下の図の通りに設定します。

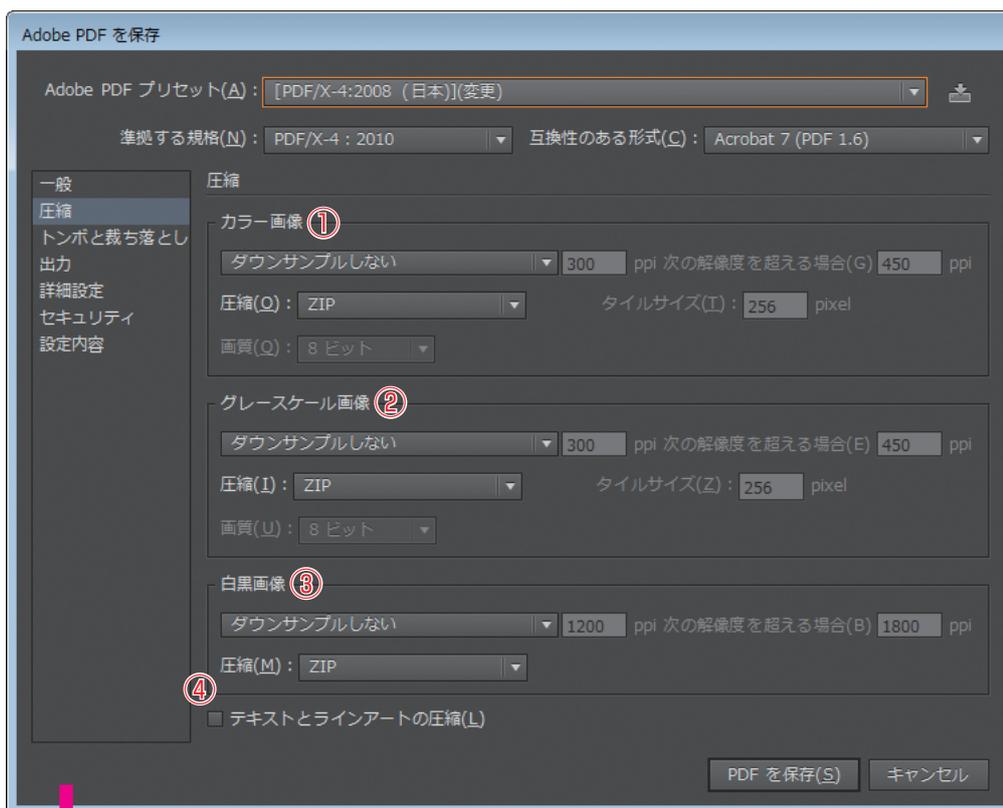


### 各項目の設定

<p>① Adobe PDF プリセット</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●Illustrator CS3 の場合           <ul style="list-style-type: none"> <li>・ Adobe PDF プリセット : [PDF/X-4:2007 (日本)]</li> <li>・ 準拠する規格 : PDF/X-4:2007</li> <li>・ 互換性のある形式 : Acrobat 5 (PDF 1.4)</li> </ul> </li> <li>●Illustrator CS4, Illustrator CS5 の場合           <ul style="list-style-type: none"> <li>・ Adobe PDF プリセット : [PDF/X-4:2008 (日本)]</li> <li>・ 準拠する規格 : PDF/X-4:2008</li> <li>・ 互換性のある形式 : Acrobat 5 (PDF 1.4)</li> </ul> </li> <li>●Illustrator CS6, Illustrator CC, Illustrator CC2014 の場合           <ul style="list-style-type: none"> <li>・ Adobe PDF プリセット : [PDF/X-4:2008 (日本)]</li> <li>・ 準拠する規格 : PDF/X-4:2010</li> <li>・ 互換性のある形式 : Acrobat 7 (PDF 1.6)</li> </ul> </li> </ul>
<p>② オプション</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>※「Illustrator の編集機能を保持」にはチェックを入れないで下さい。</li> <li>※「サムネールを埋め込み」にはチェックを入れないで下さい。</li> <li>※「Web 表示用に最適化」にはチェックを入れないで下さい。</li> <li>※「保存後 PDF ファイルを表示」にチェックを入れると、書き出した PDF が開きます。書き出した PDF をすぐに開く場合のみチェックを入れます。</li> <li>※「上位レベルのレイヤーから Acrobat レイヤーを作成」には必要に応じてチェックを入れて下さい。</li> </ul>

※設定を変更すると、PDF 書き出しプリセットの名前の後ろに (変更) がつきます。

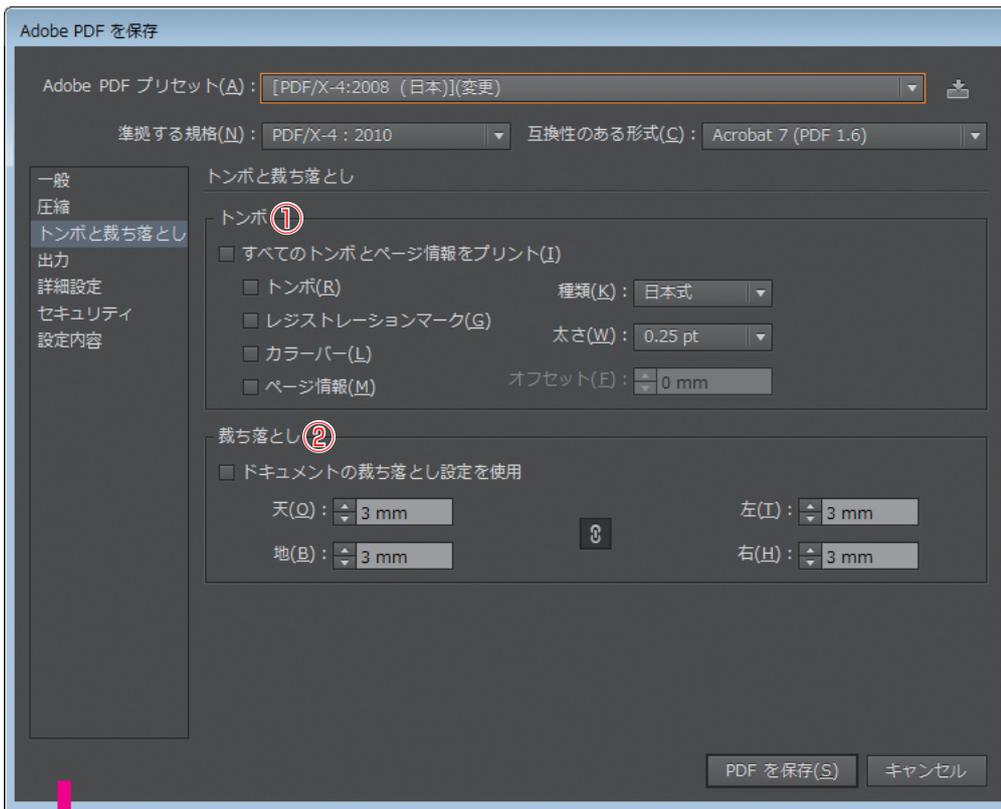
#### 4. 「圧縮」の項目を設定します。



#### 各項目の設定

①カラー画像	・「ダウンサンプリングしない」を選択して下さい。 ・圧縮：「ZIP」を選択して下さい。
②グレースケール画像	・上記の「カラー画像」と同じ設定にして下さい。
③白黒画像	・上記の「カラー画像」と同じ設定にして下さい。
④その他	※「テキストとラインアートの圧縮」にはチェックを入れないで下さい。

5. 「トンボと裁ち落とし」の項目を設定します。



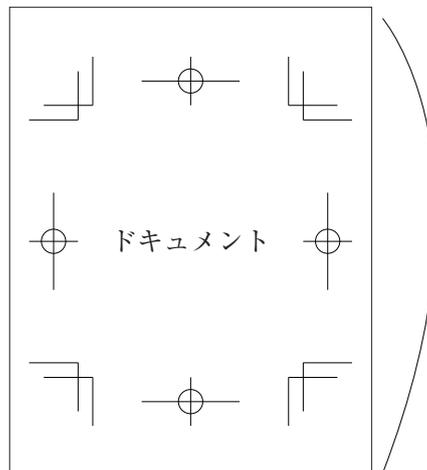
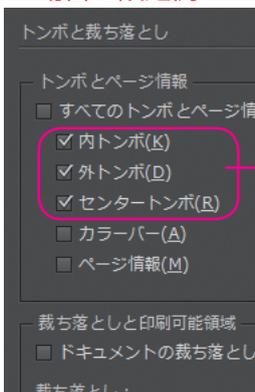
各項目の設定

①トンボ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・トンボは必要に応じて入れて下さい。</li> <li>※「種類」は日本式、「太さ」太さは0.25ptにして下さい。</li> <li>※「カラーバー」にはチェックを付けないで下さい。</li> </ul>
②裁ち落とし	<ul style="list-style-type: none"> <li>※「ドキュメントの裁ち落とし設定を使用」にはチェックを入れないで下さい。</li> <li>・「裁ち落とし」の項目で、天・地・左・右の設定はすべて「3mm以上」にして下さい。</li> <li>・「印刷可能領域を含む」には必要な場合のみチェックを入れて下さい。</li> </ul>

※トンボを付ける場合

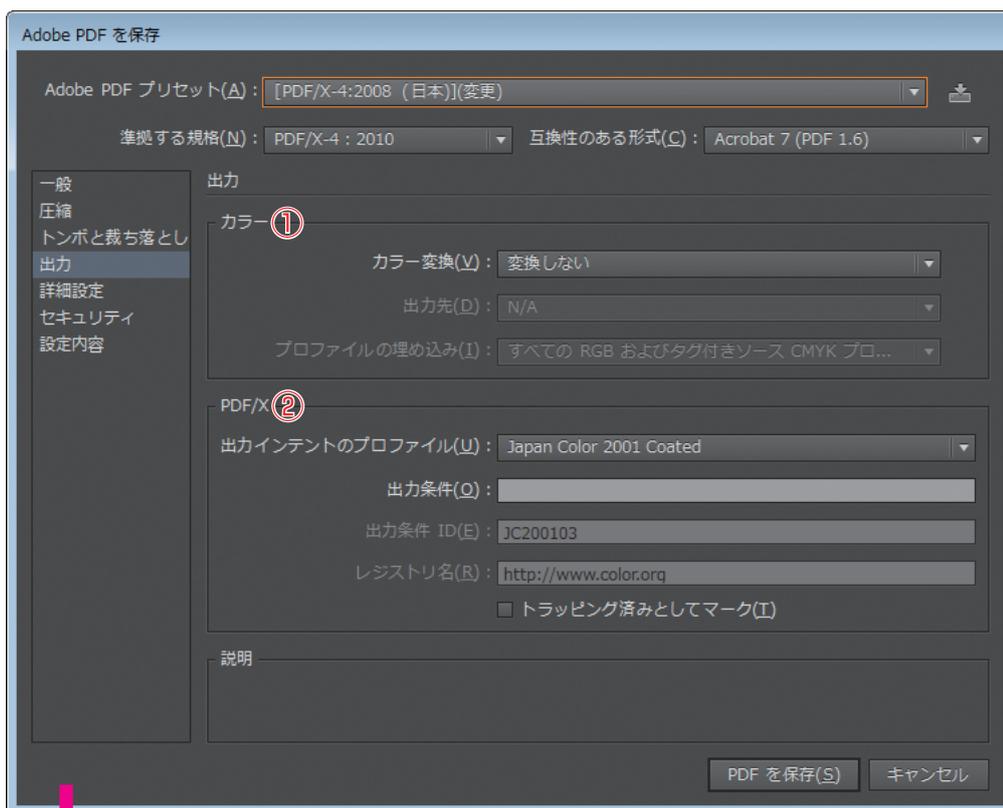
作成する PDF にトンボを付ける場合、作成する PDF の用紙の天地左右センターに仕上がりのドキュメントが配置されるようにお願いします。

トンボを付ける場合の設定例



トンボを付ける際は、作成する PDF の用紙の天地左右センターにドキュメントが配置されるようにお願いします。

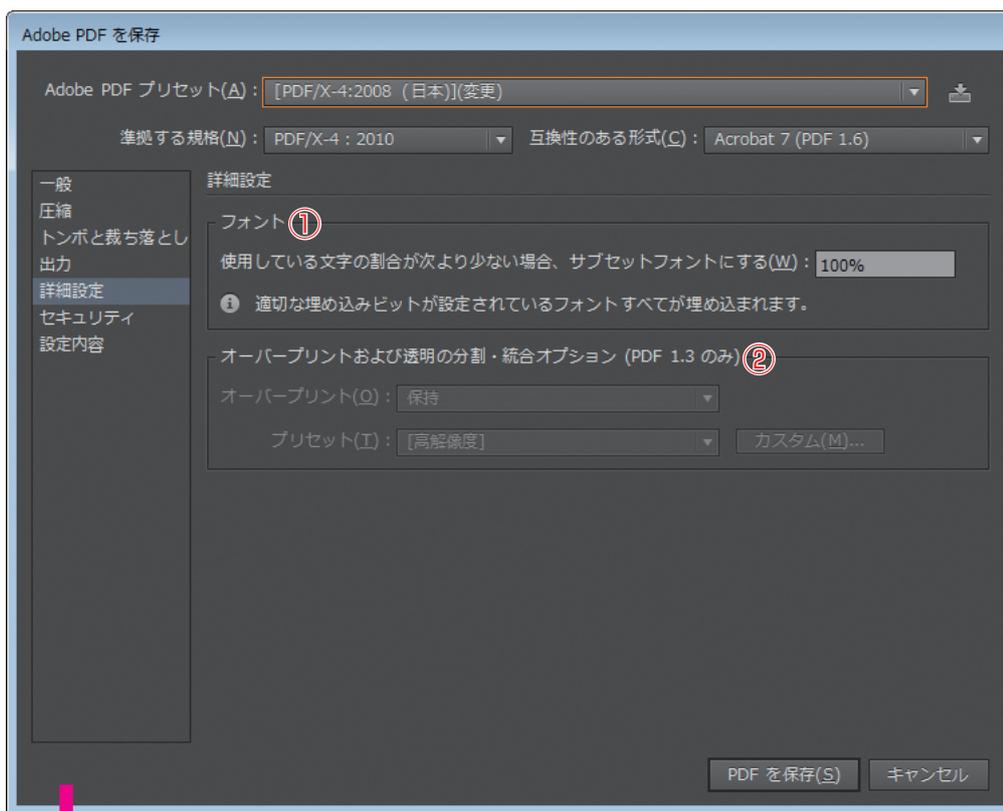
6. 「出力」の項目を設定します。



各項目の設定

①カラー	・ カラー変換：変換しない
② PDF/X	・ 出力インテントのプロファイル名：Japan Color 2001 Coated ※「出力条件」の項目には何も入力しないで下さい。

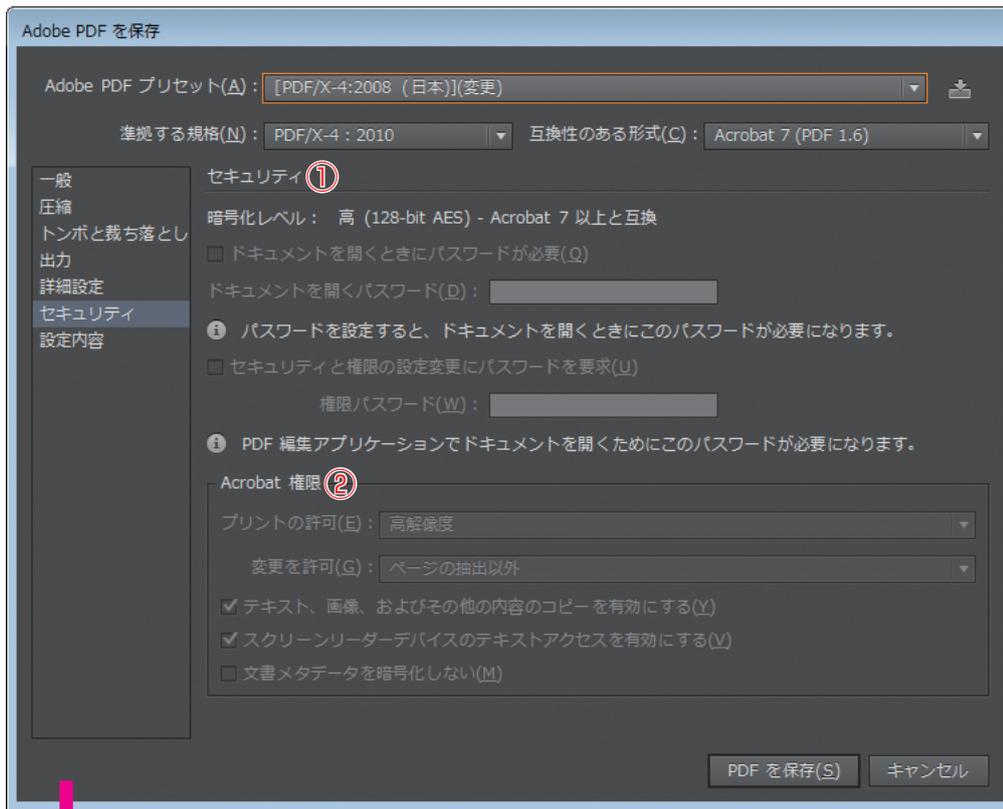
7. 「詳細設定」の項目を設定します。



#### 各項目の設定

①フォント	・「使用している文字の割合が次より少ない場合、サブセットフォントにする」: 100%
②オーバープリント および透明の分・ 統合オプション (PDF1.3のみ)	・オーバープリント: 「保持」 ・オーバープリント: 「高解像度」

## 8. 「セキュリティ」の項目については何も設定しません。

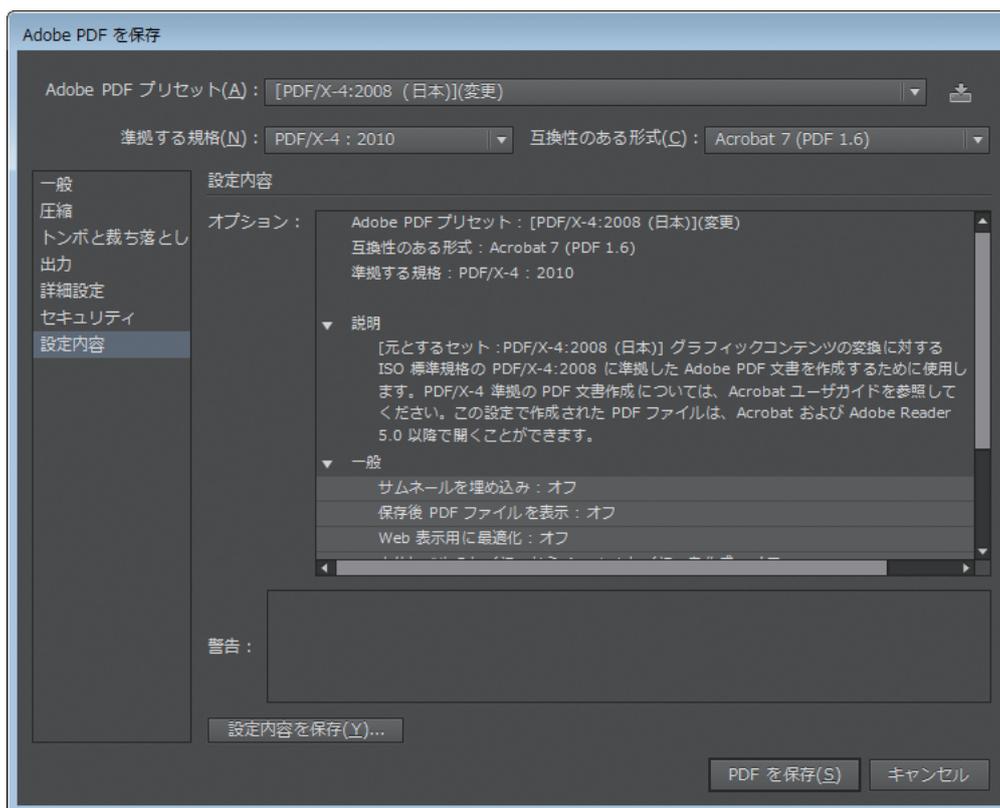


### 各項目の設定

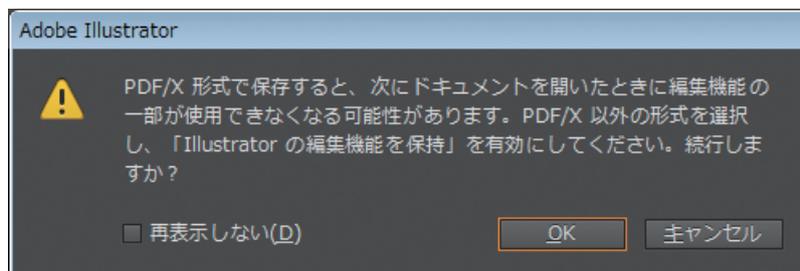
①セキュリティ	※「ドキュメントを開くパスワード」は何も入力しないで下さい。
②Acrobat 権限	※何も設定しないで下さい。

※セキュリティをかけてしまった PDF は、出力時エラーとなり出力ができません。

9. 「設定内容」の項目にて、それぞれ設定した1. ～8. の項目を確認します。



10. 「PDF を保存」をクリックすると、以下の画面がでてきますが、OK をクリックし、PDF を書き出しを続行して下さい (元の Illustrator データは残しておくように気を付けて下さい)。



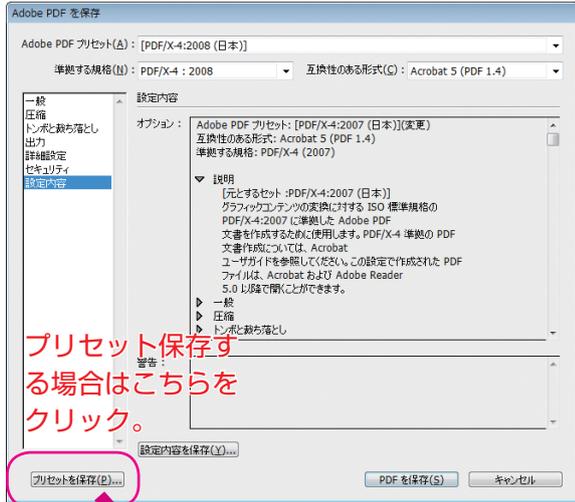


# Illustrator CS2~CC2014 による PDF 書き出しのプリセットの保存

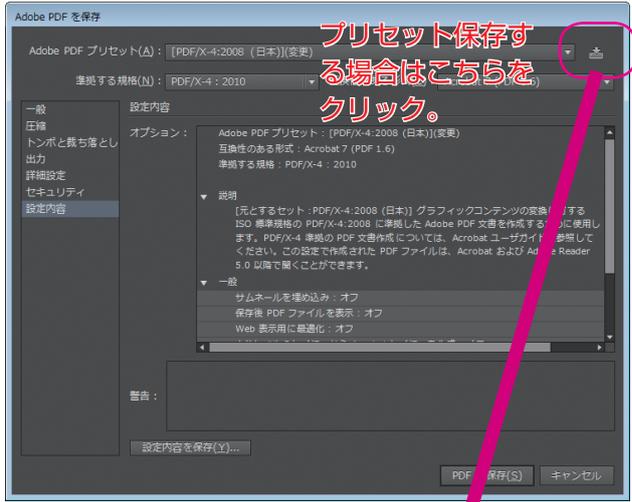
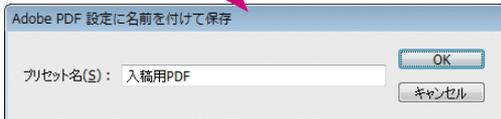
p.35~42 までの Illustrator での PDF 作成の手順をプリセット保存することができます。

Illustrator CS2~CS5 までは左下の「プリセットを保存」をクリックします。  
(以下は Illustrator CS5 のスクリーンショットです)

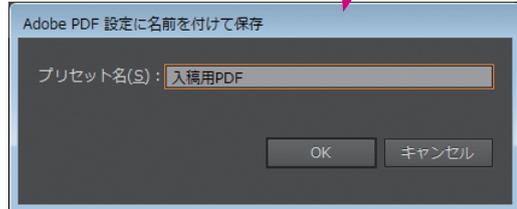
Illustrator CS6 以降は右上の  をクリックします。  
(以下は Illustrator CC2014 のスクリーンショットです)



プリセット保存する場合はこちらをクリック。



プリセット保存する場合はこちらをクリック。



上記で保存したプリセットを使用することで、次回からは簡単に PDF を作成することができます (プリセット名は任意です)。





# Office データを PDF に書き出す前の Windows の設定

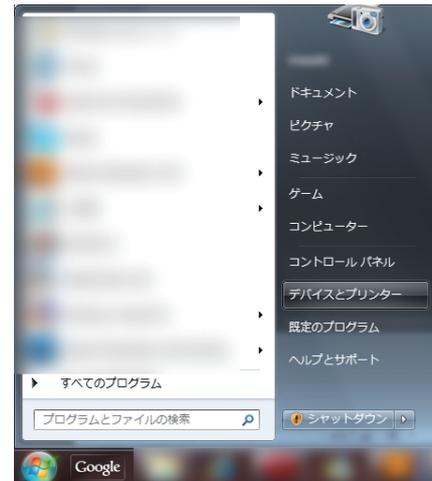
本書では、Windows XP・Windows 7 での Microsoft Office データの PDF の作成方法を記しています。基本的には RGB のまま PDF を作成します。出力時に CMYK に変換しますので、色味が変わります。

## 1. プリンタドライバの設定

PDF を作成するためにプリンタドライバの設定をします。スタートメニューから、「プリンタと FAX」もしくは「デバイスとプリンター」を選択します。



Windows XP の場合



Windows 7 の場合

## 2. 「Adobe PDF」を選択し、「ファイル」より「プロパティ」もしくは「プリンターのプロパティ」を選択し、「Adobe PDF のプロパティ」を開きます。

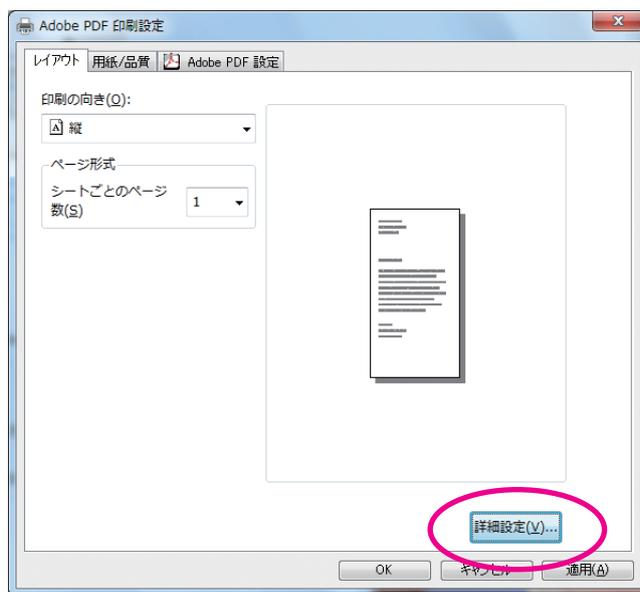
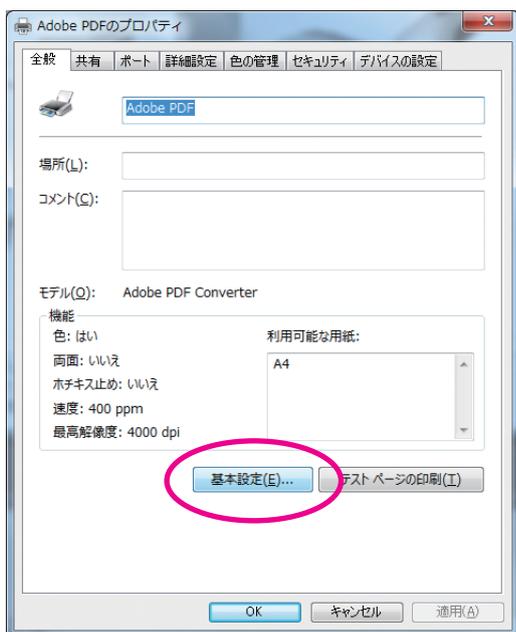


Windows XP の場合

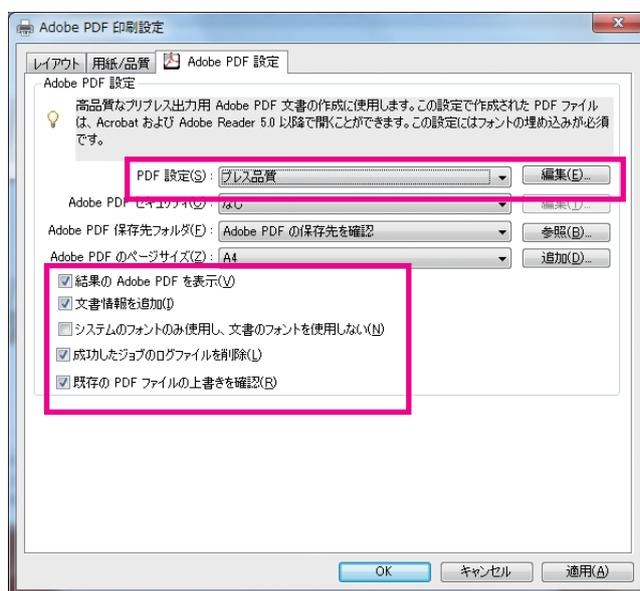
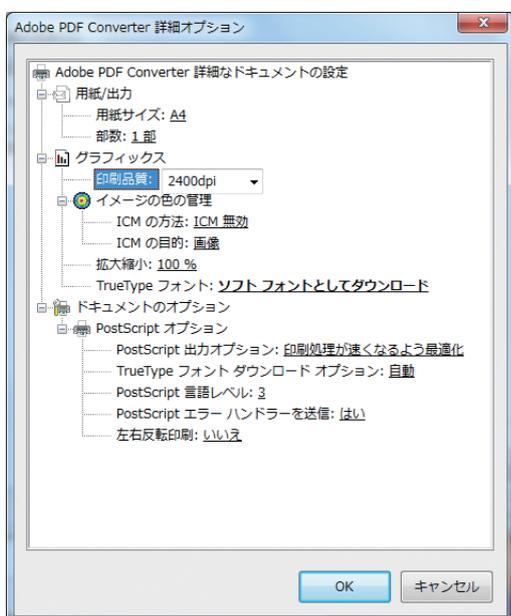


Windows 7 の場合

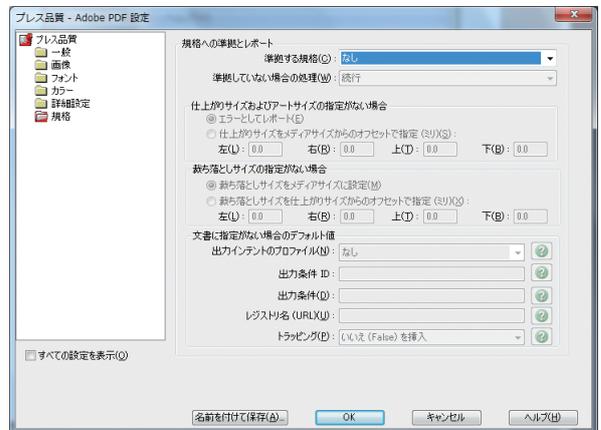
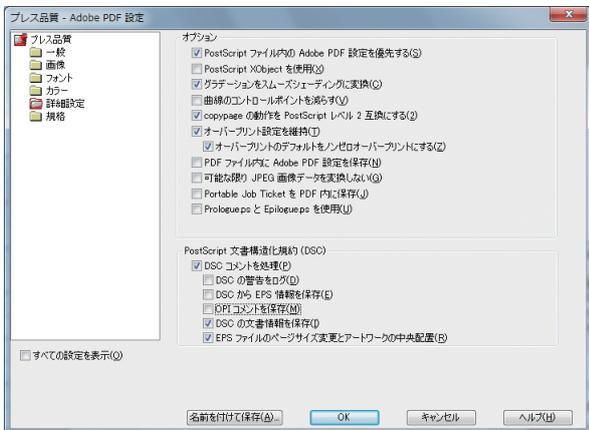
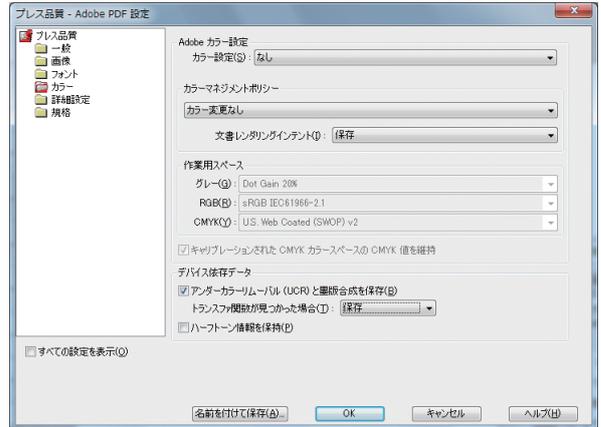
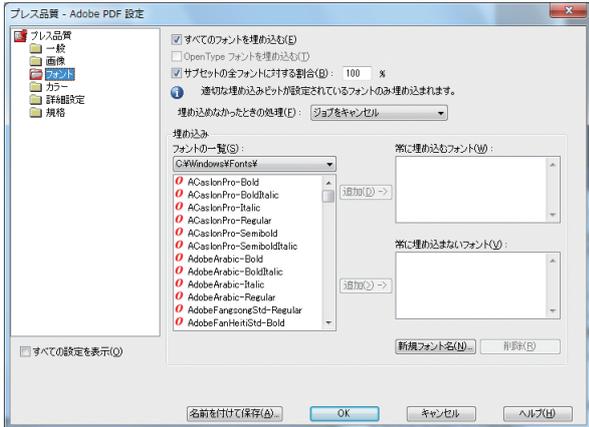
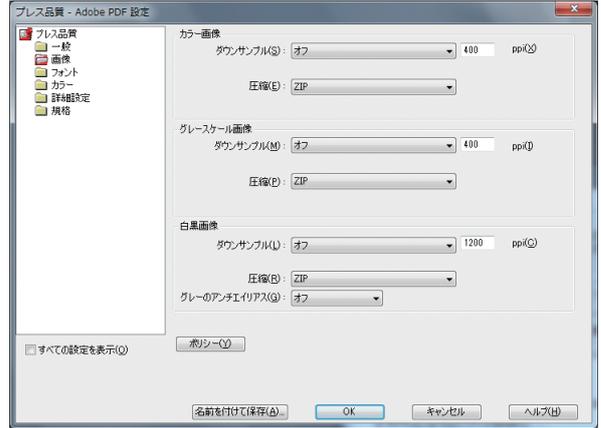
3. 「Adobe PDFのプロパティ」が開いたら、全般タブより「基本設定」を選択して「Adobe PDF印刷設定」を開き、「詳細設定」を選択します。



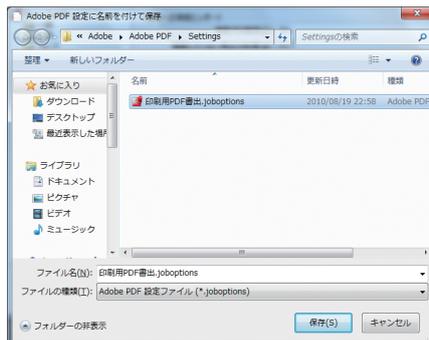
4. 「Adobe PDF Converter 詳細オプション」が表示されたら、以下のように設定します。その設定が終わったら、「OK」を選択し、Adobe PDF印刷設定の「Adobe PDF 設定」を開き、以下のように設定し、「PDF 設定」を「プレス品質」を選択し、「編集」を選択します。



5. 「プレス品質」 ファイルを元にし、PDF 書き出しの設定ファイルを以下のように設定します。



6. 上記の設定が終わったら名前を付けて保存をクリックし、設定ファイル (joboptions ファイル) を保存します。

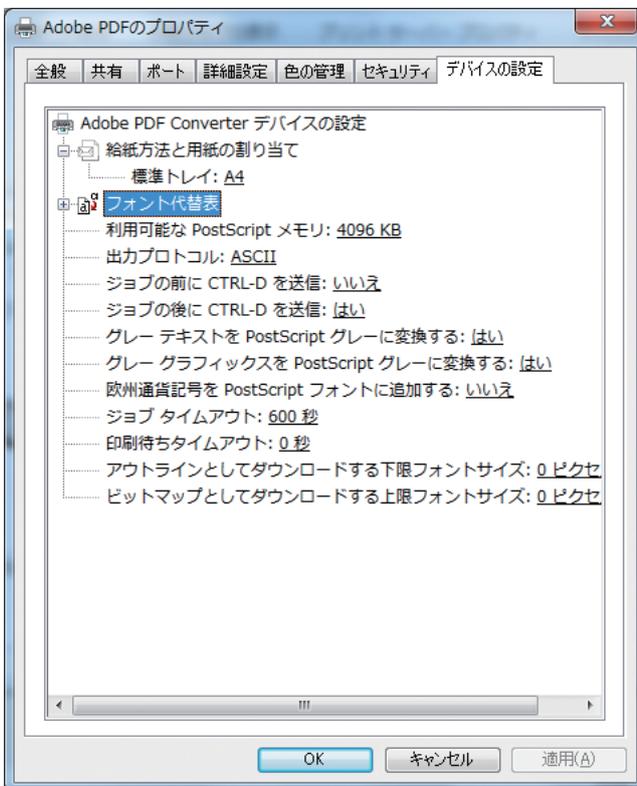


7. Adobe PDF のプロパティに戻り、「デバイスの設定」タブの項目を以下のように設定します。



フォント代替表にて、使用 PC にインストールされているフォントが表示されます。インストールされている全てのフォントにて、<Don't Substitute> の設定にしてください。

他の設定は以下のように設定します。

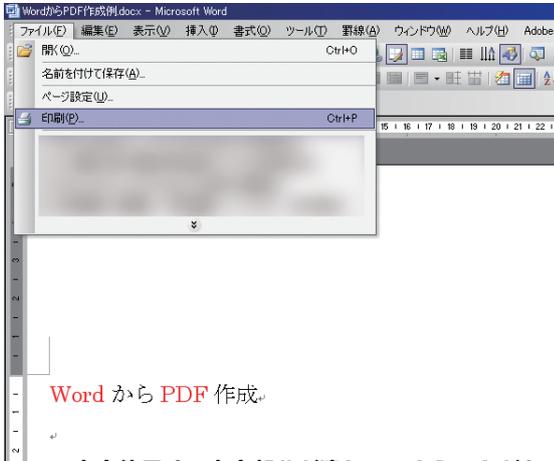


これで Windows でのプリンターの設定は終了です。

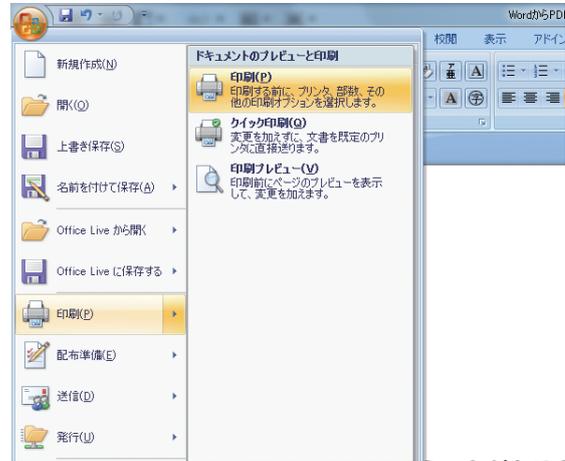


# Word・Excel・PowerPoint による PDF の作成方法

1. 「ファイル」(もしくは Office ボタン) より「印刷」を選択します。



Word 2003

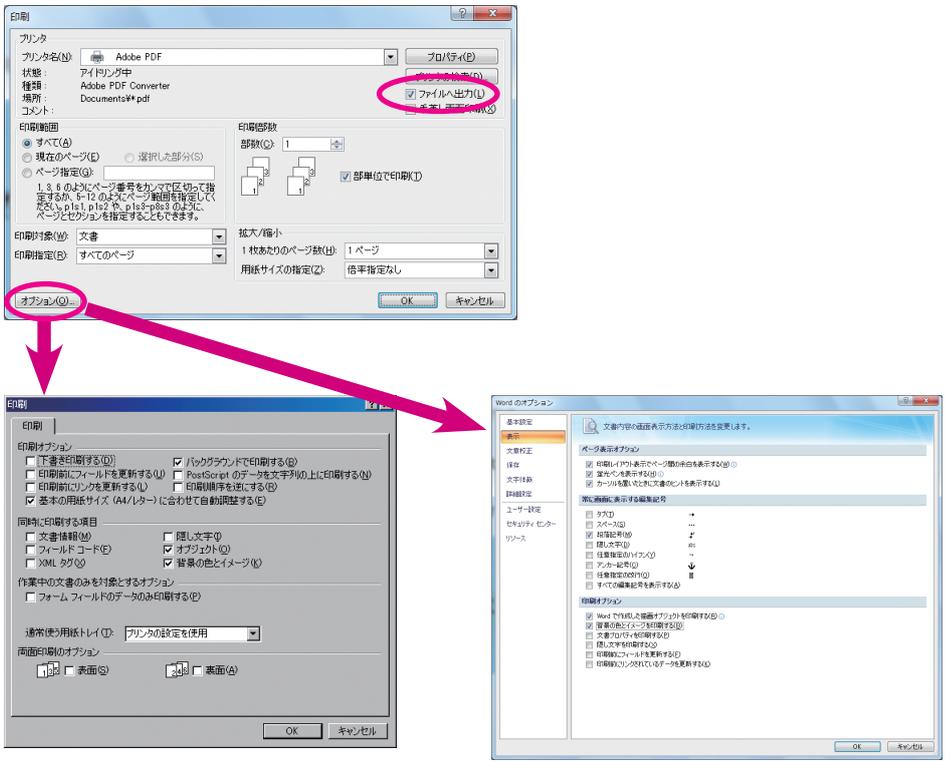


Word 2007

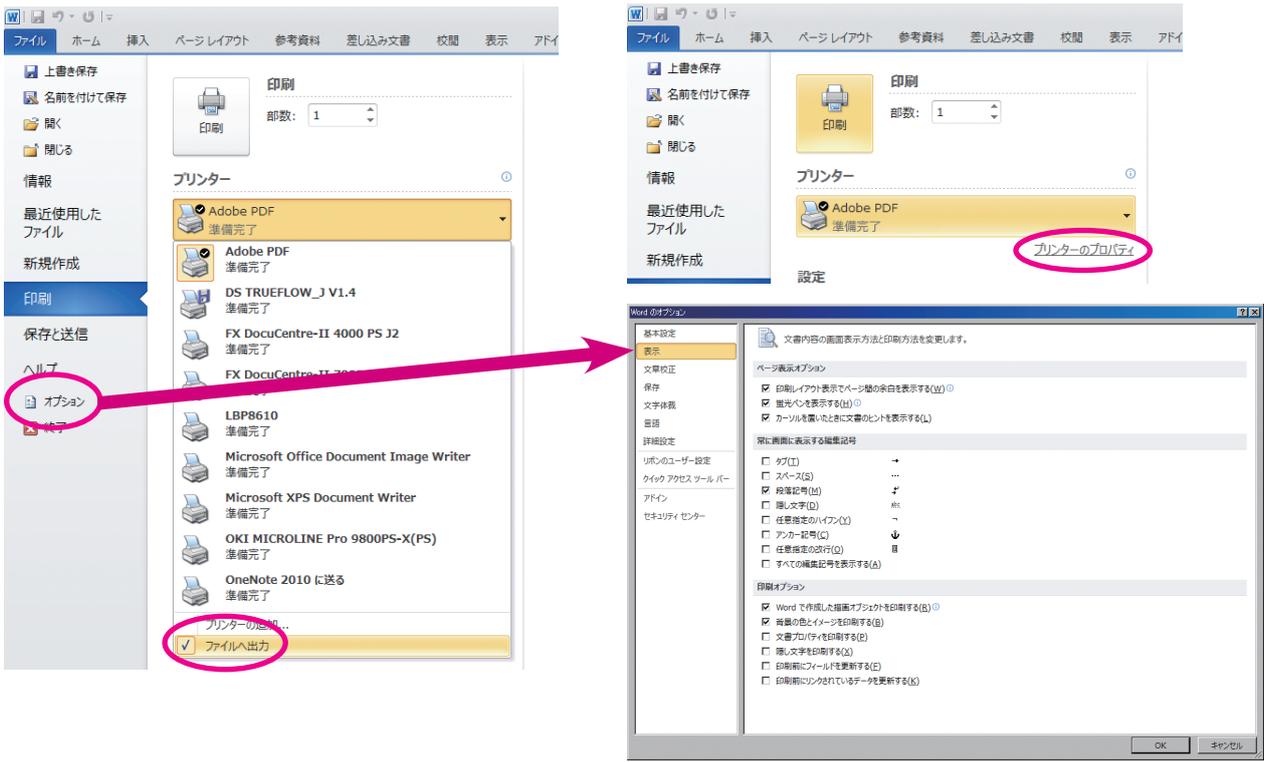


Word 2010

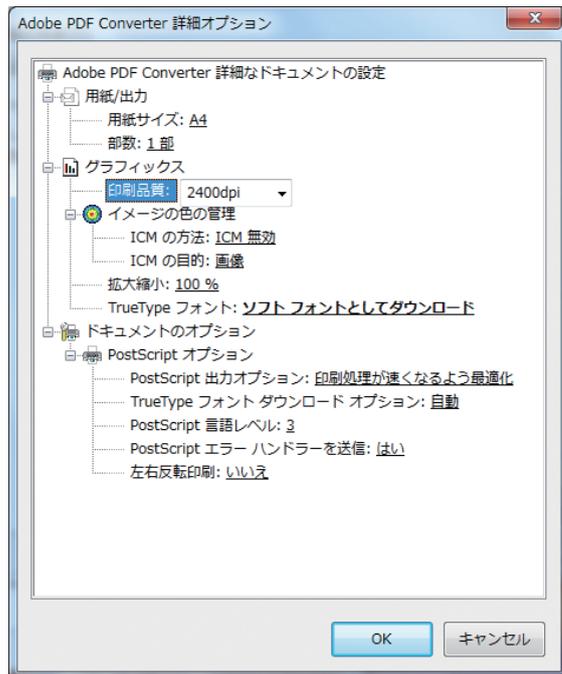
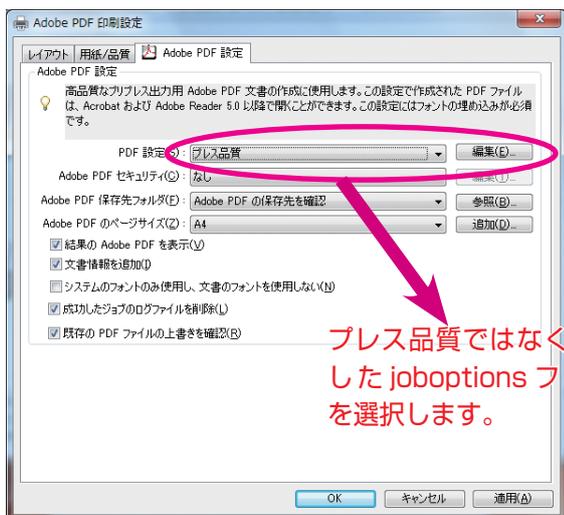
2. Office2003・2007の場合、プリンタ名を「Adobe PDF」を選択し、左下の「オプション」を選択し、Wordのオプションの「背景の色とイメージを印刷する」にチェックし、OKを選択します。また、印刷画面に戻り、「ファイルへ出力」にチェックし、「プロパティ」を選択します。



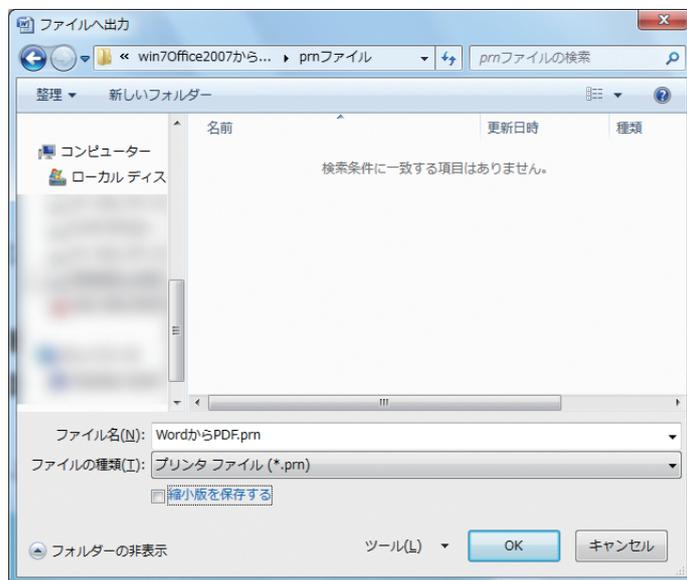
3. Office2010の場合、プリンタ名を「Adobe PDF」を選択し、左下の「オプション」を選択し、Wordのオプションの「背景の色とイメージを印刷する」にチェックし、OKを選択します。また、「ファイル」メニューに戻り、「ファイルへ出力」にチェックし、「プリンターのプロパティ」を選択します。



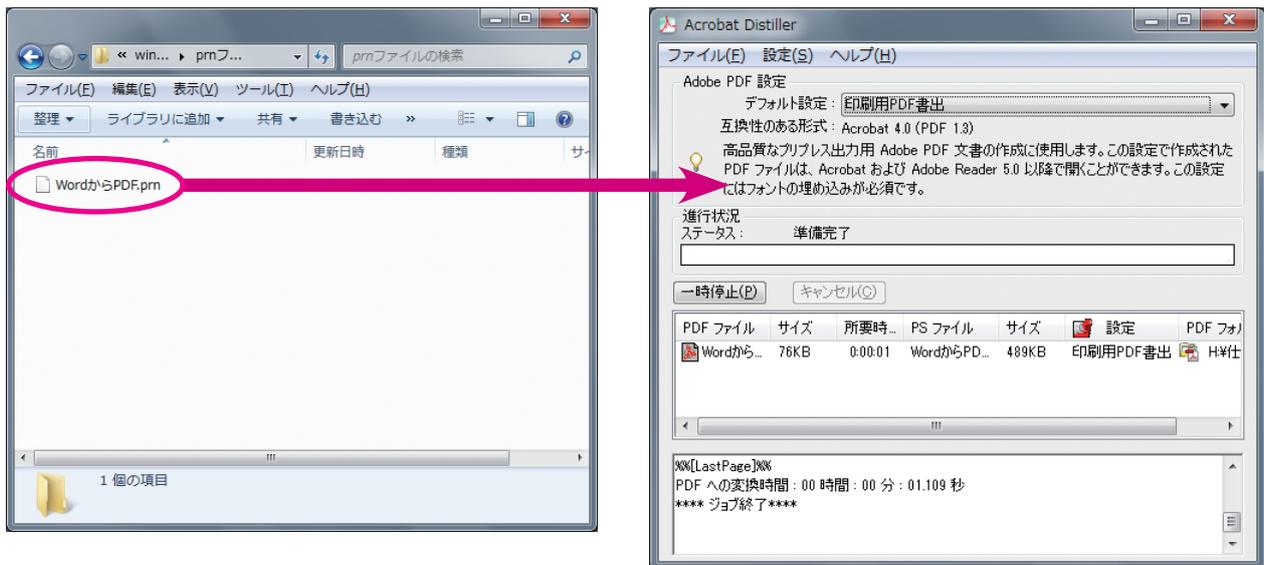
4. Adobe PDF 設定タブにて、p47 で作成した joboptions ファイルを選択し、以下の設定になっているか確認して下さい。選択し、「Adobe PDF のプロパティ」を開きます。



5. 上記での設定を確認したら印刷画面にて、「OK」(Office2010 は印刷ボタン ) を選択します。ファイルへ出力ダイアログが出たら、任意のファイル名を付け、prn ファイルを書き出します



6. 作成した prn ファイルを Acrobat Distiller 9 にドラッグ&ドロップし、PDF に変換します。



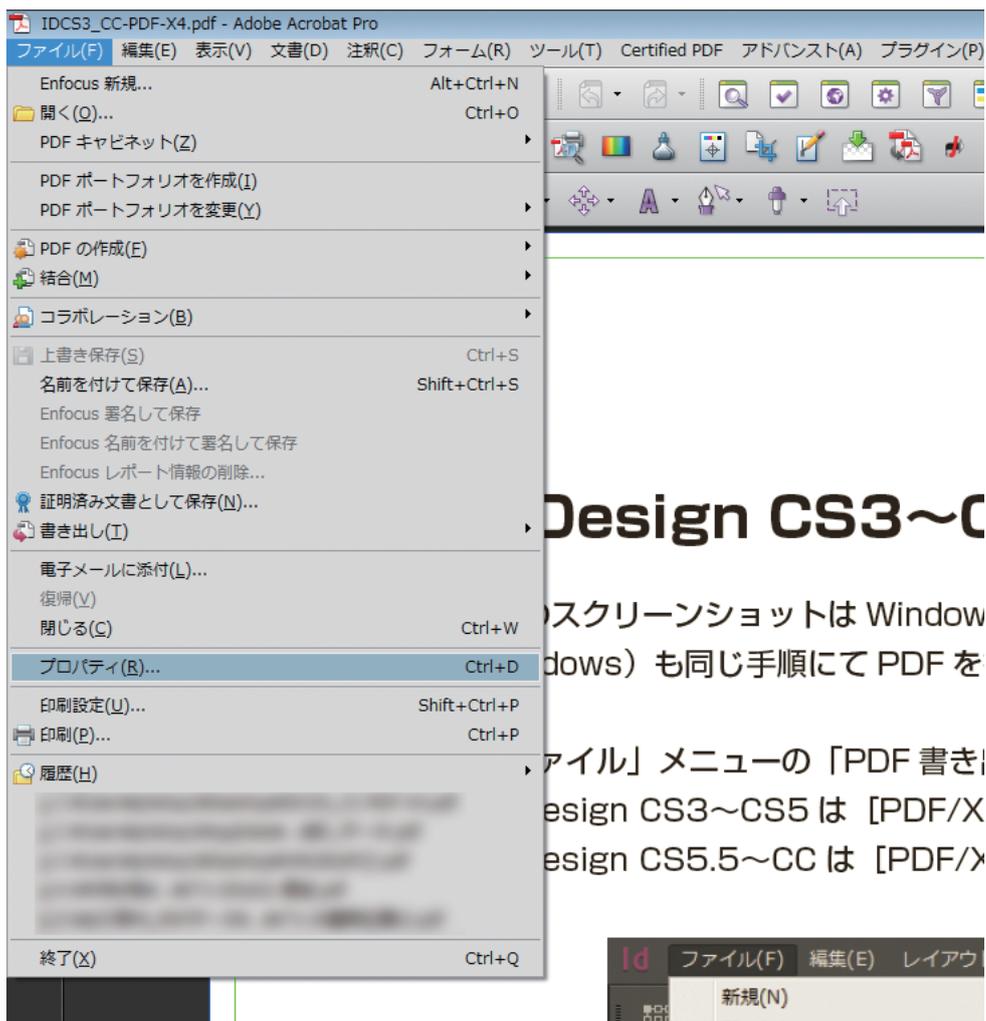
これで Office からの PDF の作成は終了です。



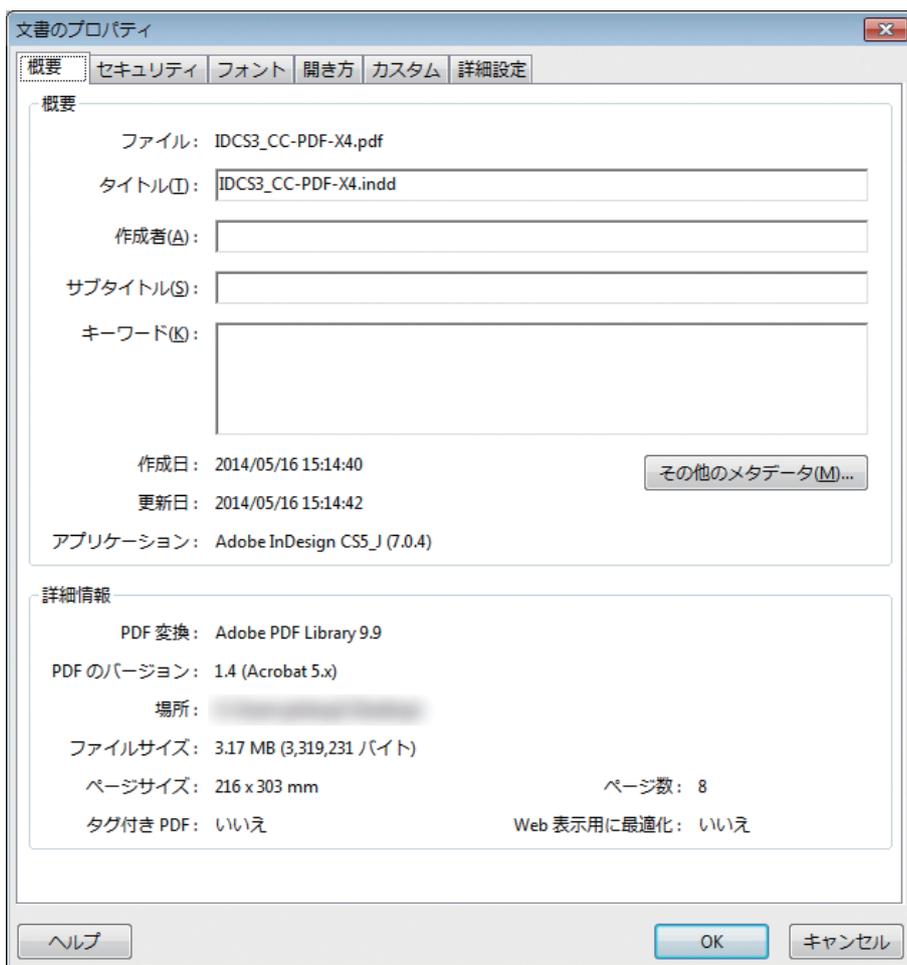
## 書き出した PDF の確認

InDesign・Illustrator 等から書き出した PDF を Acrobat で確認をします（以下の図は、Windows 版 Acrobat9 の画面ですが、Acrobat7 以降で同様の確認ができます）。

1. Acrobat の「ファイル」より「プロパティ」を選択します。



## 2. 「概要」を確認します。



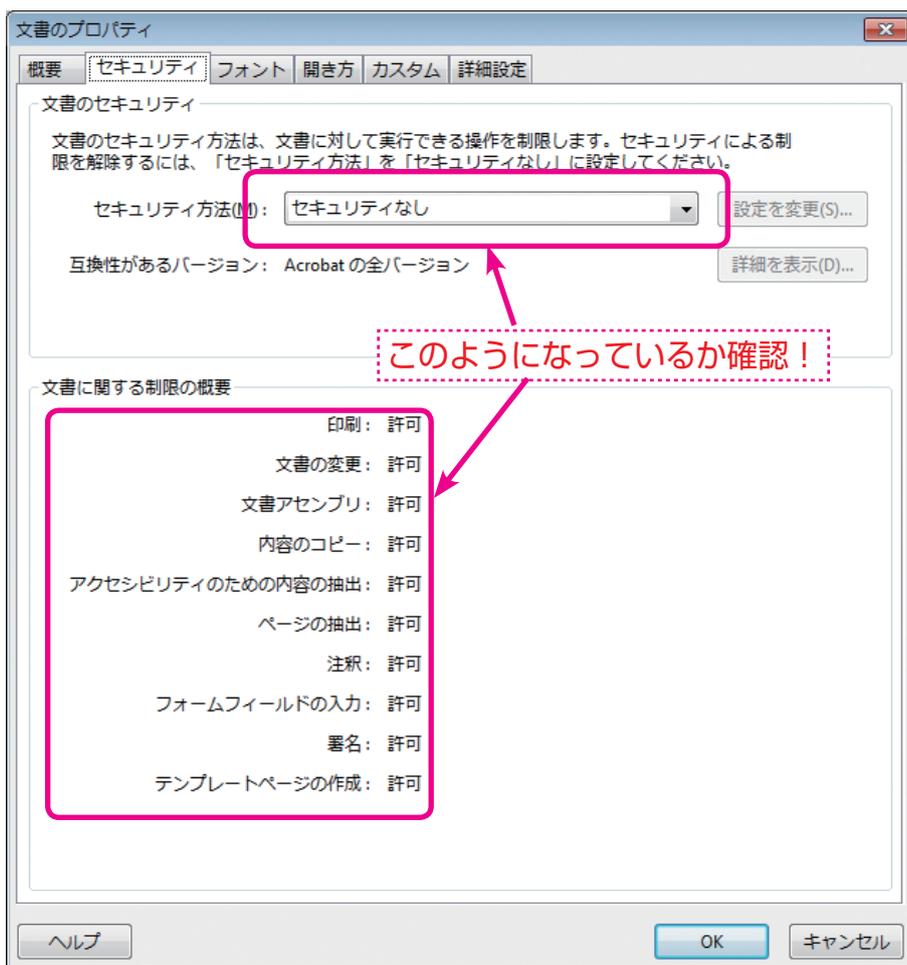
### 用紙サイズについて

入稿用の PDF は、裁ち落としがない限り、基本的に仕上がりサイズ+塗り足し分が必要です。仕上がりサイズに対して天地左右 3mm ずつ大きくします。

印刷物の仕上がりサイズ	PDF の用紙サイズ (トンボ無しの場合)
A 4 : 210×297mm	216×303mm
A 5 : 148×210mm	154×216mm
B 5 : 182×257mm	188×263mm
B 6 : 128×182mm	134×188mm

※Office データから書き出した PDF については、裁ち落としが基本的に作れないので、仕上がりサイズと同じ用紙サイズの PDF となります。

### 3. 「セキュリティ」を確認します。

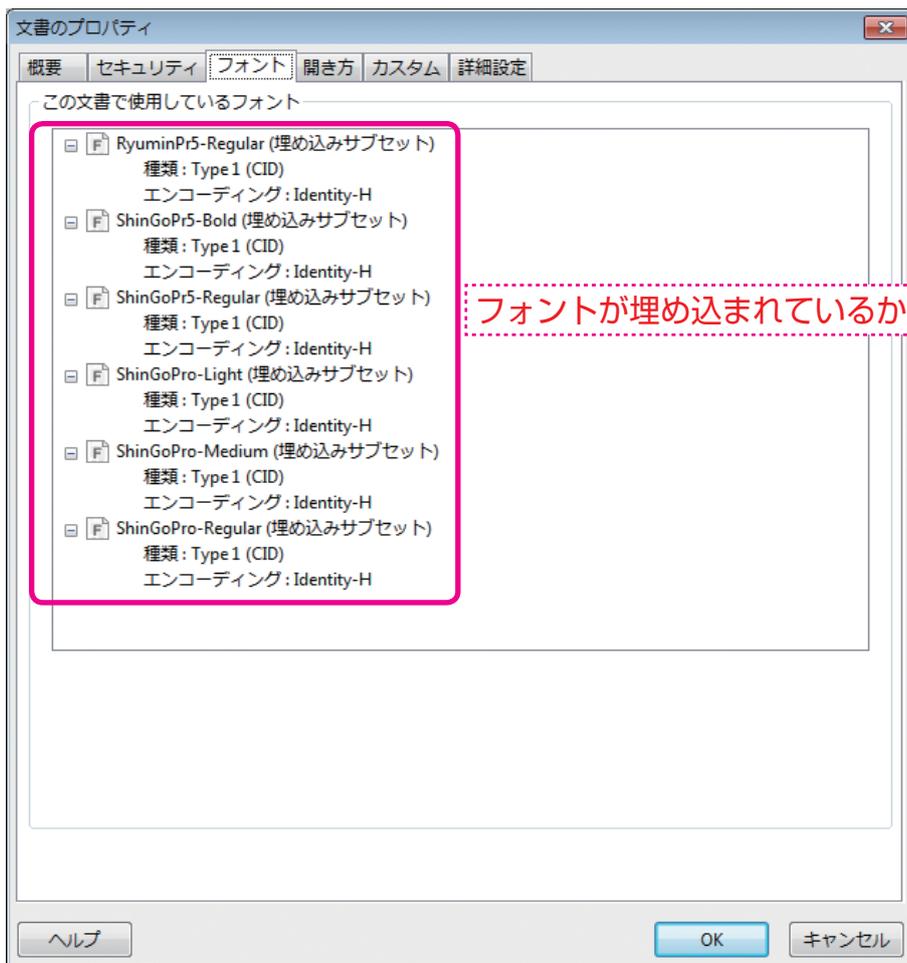


このようになっているか確認！

#### 注意！

☆セキュリティがかかっていると、エラーが発生し出力ができませんので、セキュリティはなしでお願いいたします。

4. 「フォント」を確認します（フォントが全て埋め込まれているか確認します）。

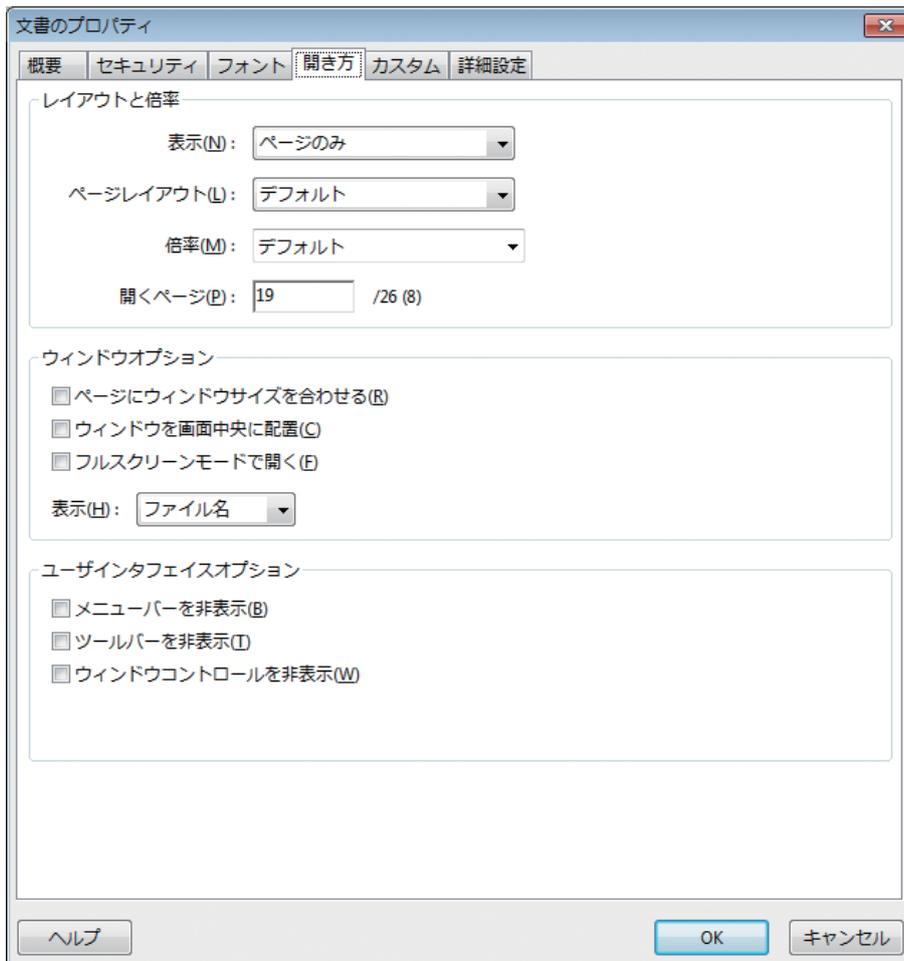


フォントが埋め込まれているか確認！

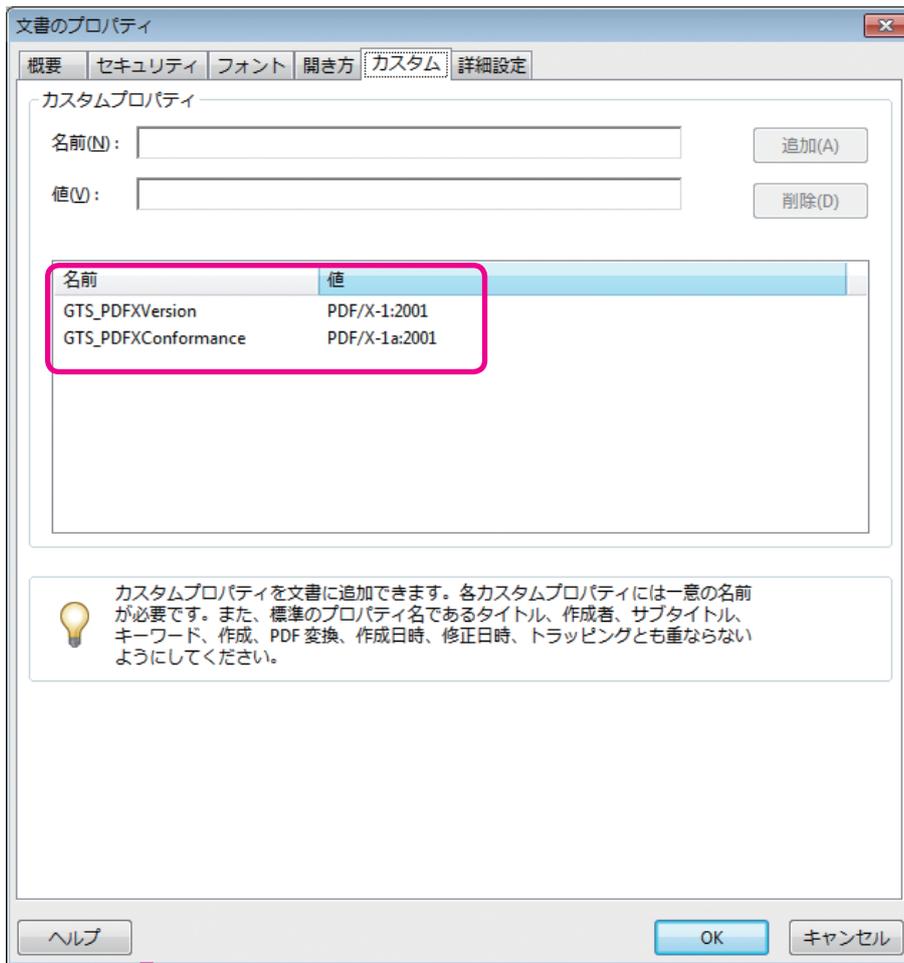
#### フォントの埋め込みについて

フォントが「埋め込みサブセット（もしくは埋め込み）」になっていない場合、文字化け等の原因となり、正しく出力ができません。  
フォントは必ず「埋め込みサブセット（もしくは埋め込み）」になっているか確認をお願いいたします。

5. 「開き方」を確認します。



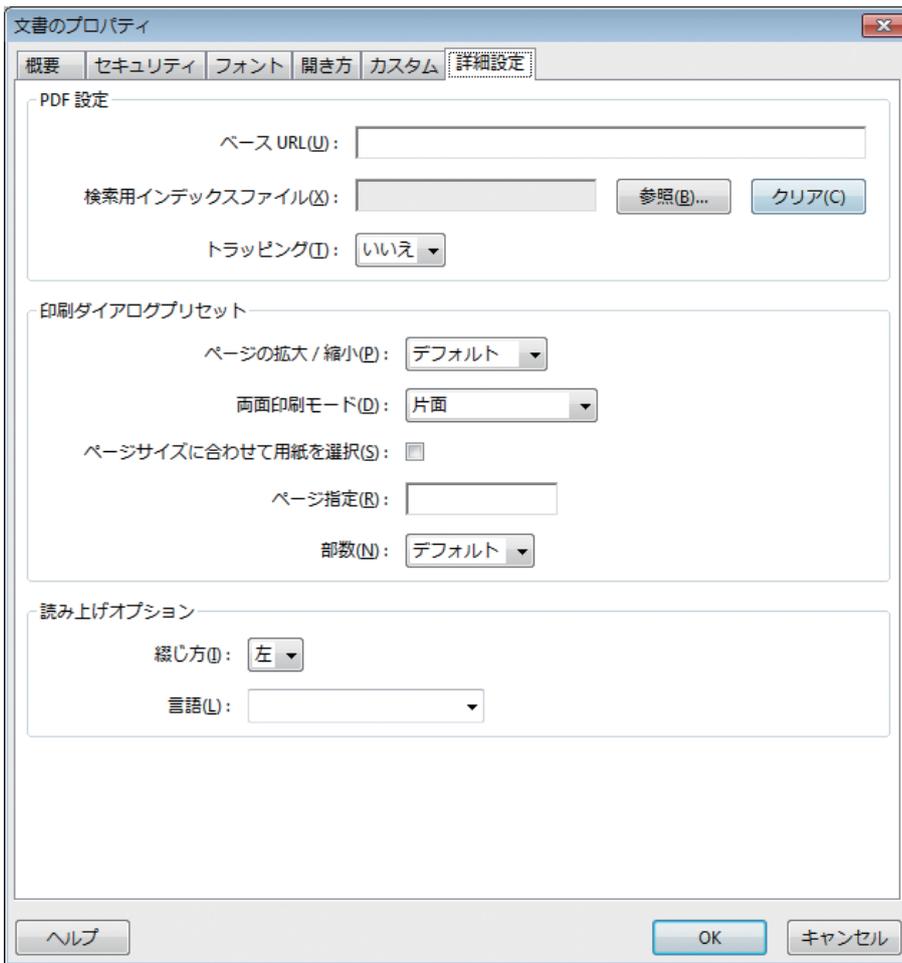
6. 「カスタム」を確認します。



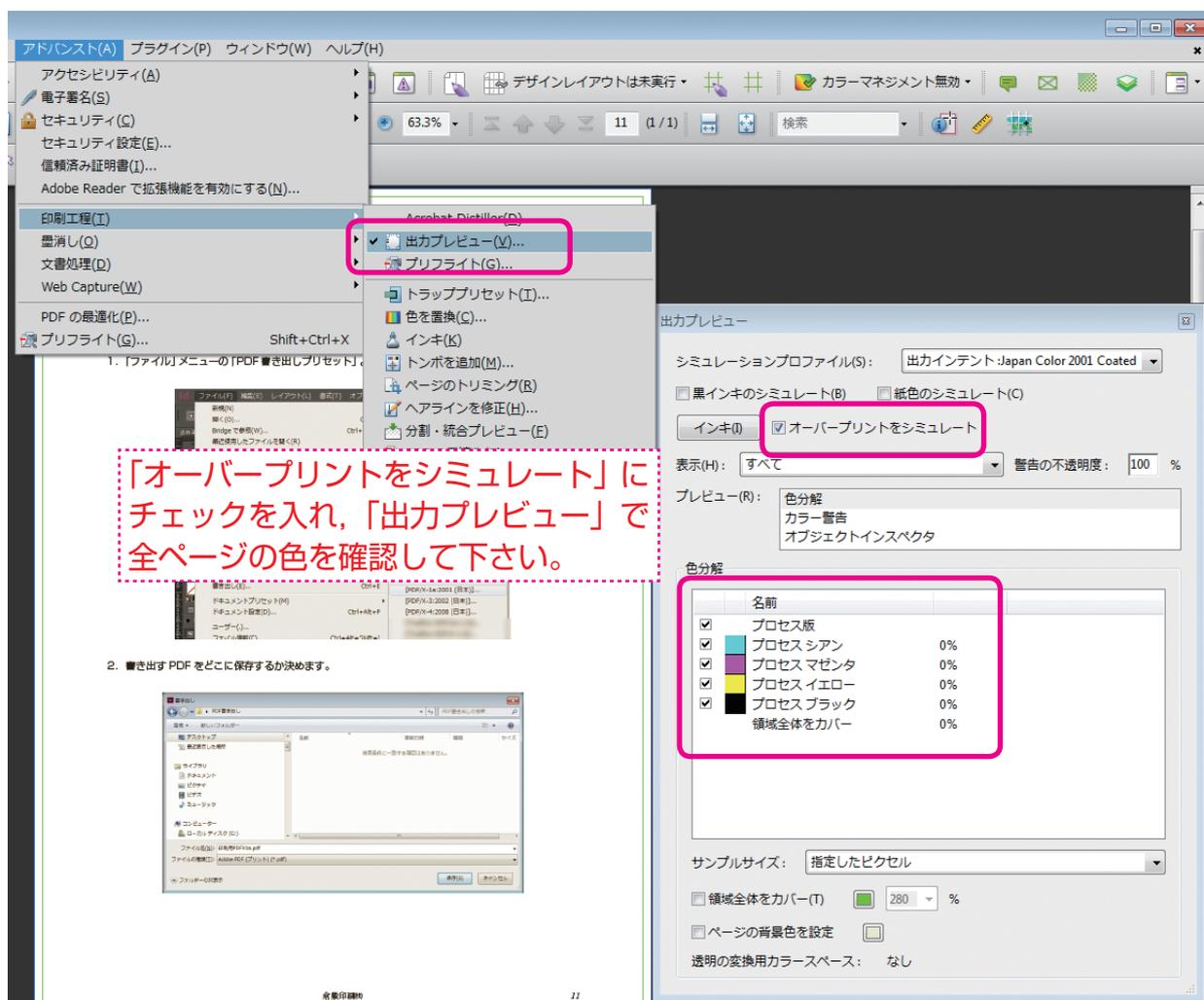
#### 名前の項目について

InDesign CS以降・Illustrator CS2以降から書き出したPDF/X-1aについては上記の表示になります (InDesign CS3以降・Illustrator CS3以降PDF/X-4は「名前: GTS\_PDFXVersion、値: PDF/X-4」となります)。

7. 「詳細」を確認します。



8. Acrobat の「出力プレビュー」を使用し、作成したドキュメントと希望通りの色になっているかどうかを確認します (Office データの場合は RGB のため、色の確認はできません)。また、全ページを Acrobat よりプリントアウトするか、画面にて書き出した PDF に不具合がないか確認します。



# PDF を書き出す際の注意点

## InDesign

- **InDesign CS～CS3 にて、AI・PDF オブジェクトなどが配置されている場合、InDesign のプリフライトでプロセスカラーの【プロセスシアン】・【プロセスマゼンタ】・【プロセスイエロー】・【プロセスブラック】の4色情報が必ず出てしまう**

- ・ InDesign のプリフライトの仕様です。「ウィンドウ」メニュー→「出力」→「分版」を開き、使用しているカラーの確認を行ってください。

- **InDesign でオブジェクト効果を使用し、シアーツールで変形して PDF/X-4 を書き出すとオブジェクト効果が消えてしまう**

- ・ InDesign でオブジェクト効果を使用し、シアーツールで変形して PDF/X-4 を書き出すと、オブジェクト効果が消えてしまうことがあります。その場合は、PDF/X-4 ではなく、PDF/X-1a で書き出して下さい。作成した通りの結果が得られる場合があります。

- **特色のカラー名**

- ・ InDesign 上で使用する特色（スポットカラー）において、作成している全てのドキュメントの特色名を統一して使用して下さい。また DIC を使用の際、特色名の終りに“p”か“s”が付くものがあり、これらは同じ特色名にはなりませんのでご注意ください。複数ファイルの PDF 入稿の場合、使用している特色名は統一をお願いいたします。

例) [ドキュメント 1.indd] で使用している特色→ DIC 198s

[ドキュメント 2.indd] で使用している特色→ DIC 198p

“DIC 198s”と“DIC 198p”は、異なる特色となります。

- **InDesign から直接 PDF を書き出したが、作成した通りの結果が得られない場合**

- ・ InDesign から PDF を書き出したが、作成した通りの結果が得られない場合、InDesign から“PS ファイル”を書き出し、[Acrobat Distiller] にて PS ファイルを PDF に変換して下さい。作成した通りの結果が得られる場合があります。

- **InDesign にて、Illustrator EPS 上に Photoshop EPS を配置し、透明を使用した場合、透明の分割の線が出力されてしまう**

- ・ Illustrator 上に Photoshop EPS を配置し、その画像にドロップシャドウ等の透明効果を使用して、Illustrator EPS 保存したデータを InDesign に配置すると、透明効果の分割の線が出力されることがあります。その場合は、Illustrator AI 形式にて保存したデータを InDesign 上に配置し、PDF/X-4 形式で PDF を書き出してください。作成した通りの結果が得られる場合があります。

- **InDesign CS3 から PDF に書き出すと EPS ファイルのクリッピングマスクが解除されることがある**

- ・ クリッピングマスクを含む EPS を InDesign CS3 に配置し、PDF を書き出すと、EPS のクリッピングが解除されてしまうことがあります。

- **InDesign でテキストにタブを挿入したファイルを PDF ファイルに書き出すと、タブ以降の文字にずれが起こることがある**

- ・ InDesign でテキストにタブを挿入したファイルを PDF ファイルに書き出すと、タブ以降の文字にず

れが起こることがあります。

●**縦組みの「縦組み中の欧文回転」を設定した欧文を使用している Illustrator EPS を InDesign CS・CS2 に配置し、PDF を書き出すと、文字ずれが発生する (InDesign CS・CS2)**

- ・「縦組み中の欧文回転」を設定した欧文を使用している Illustrator EPS を InDesign CS・CS2 に配置し、PDF を書き出すと、文字ずれが発生することがあります。その際は、Illustrator EPS ファイル内で「縦組み中の欧文回転」の設定を解除するか、InDesign から“PS ファイル”を書き出し、[Acrobat Distiller] にて PS ファイルを PDF に変換して下さい。作成した通りの結果が得られる場合があります。

●**InDesign CS にてインラインフレームとして配置した EPS ファイルがオーバープリントになる**

- ・InDesign CS に EPS ファイルをインラインフレームとして配置すると、配置した EPS ファイルがオーバープリントになってしまいます。その際は、配置する EPS ファイルをインラインフレーム以外の方法で配置するか、InDesign から“PS ファイル”を書き出し、[Acrobat Distiller] にて PS ファイルを PDF に変換して下さい。作成した通りの結果が得られる場合があります。

●**InDesign CS にて、モノクロ 2 階調の EPS ファイルを配置して PDF に書き出すと、その EPS の画像が 8bit の画像になってしまうことがある**

- ・InDesign CS にモノクロ 2 階調の EPS ファイルを配置し、PDF を書き出すと、配置した EPS ファイルが 8bit の画像になってしまうことがあります。

## Illustrator

●**Illustrator CS・CS2 で画像が分割される**

- ・Illustrator CS・CS2 で Photoshop EPS をリンク配置して、Illustrator から PDF を書き出す場合、Photoshop EPS の画像が分割され白いスジが入ってしまうことがあり、そのまま印刷時にも影響されてしまいます。その際は Photoshop EPS を埋め込むか、PSD・TIFF 形式など他の形式の画像を配置して下さい。

●**Illustrator に配置したダブルトーンの画像が 4 色分解してしまう**

- ・Illustrator に画像を埋め込んだ場合、その画像がダブルトーンになっている場合、4 色分解してしまうことがあります。その際はリンク配置にして下さい。

## Officeデータ

●**Office データから PDF を作成した際に図や体裁などが崩れてしまう**

- ・Office データから PDF を作成した際に図や体裁などが崩れてしまう場合、Microsoft の Web サイトより公開されている Office の無料のアップデートを行い、再度 PDF を作成すると改善されることがまれにあります。

●**Office データにて、「ワードアート」を使用し PDF を作成すると結果が変わる**

- ・Office データにて、「ワードアート」を使用し PDF を作成すると、Office 上で作成したワードアート (Office データ上の画面表示) と、PDF を書き出した際の結果 (Acrobat での画面表示) が変わってしまうことがあります。

### ●Officeデータにて、文字にボールドをかけると異常に太る

- ・ Office データ上にて、文字に対してボールドをかけると、PDF 作成した際に文字が異常に太ってしまうことがあります。文字にボールドをかけるのを避け、あらかじめ太いフォントを使用して下さい。

### ●Office から書き出した PDF と実際の印刷物の色味が違う

- ・ Office から作成した PDF は、基本的に RGB になっています。2 色印刷以上の印刷は、当社にて CMYK に変換するため、色味が変わって印刷となります。1 色印刷の場合は、モノクロ変換して印刷となります（アミ濃度等はなりゆきの濃度になります）。

### ●Office データにて透過性を使用するとモアレが起きる

- ・ 透過性（Office 2000 以前では半透明）の使用は避けて下さい。印刷時にモアレが起きることがあります。

### ●罫線が異常に細い

- ・ 極細のケイ線を使用した際、プリンターにて出力すると極細のケイ線がある程度の太さで出力されますが、CTP 出力時には高解像度にて出力するため、ケイ線が印刷されないことがあります。極細のケイ線の使用は避けて下さい。プリンター出力の解像度と CTP 出力の解像度は違うため、所望の結果にならないことがあります。罫線は 0.3pt 以上で作成をお願いいたします。

### ●PowerPoint で影効果が出力されない

- ・ PowerPoint 2007 以降で、影効果を使用しているにも関わらず、影効果が出力されない場合は、PowerPoint の「オプション」の「詳細設定」の「印刷」にて、「高品質で印刷する」にチェックを入れて下さい。

## その他

### ●フォントが埋め込みにならない

- ・ TrueType 版の DynaFont にて、PDF でのフォントの埋め込みがメーカーサポート対象外のため、Acrobat のプロパティのフォントの確認で、フォントが「埋め込みサブセット（もしくは埋め込み）」と表示されていても文字化け等が発生することがあります。その場合は別のフォントに置き換えるか、アウトライン化して下さい。

また、Mac OSX に標準インストールされている一部のフォントにて、埋め込みができないフォントがあります（“ST Song” 等）。その場合は別のフォントに置き換えるか、アウトライン化して下さい。

InDesign・Illustrator CS～CC2014&Office による  
PDF 作成マニュアル

---

2014 年 第 2 版

---

内容は随時変更することがあります。

倉敷印刷株式会社 制作部



## 倉敷印刷株式会社

### ■ 本社

〒130-0013 東京都墨田区錦糸4-16-17  
TEL 03-6658-0031 FAX 03-6658-0032

### ■ 飯田橋営業所 (ケーピービル)

〒102-0072 東京都千代田区飯田橋3-7-12  
TEL 03-3264-0031 FAX 03-3264-0032

<http://www.kp-print.co.jp/>